



共生の時代

'12
12月

●発行:グリーンコープ共同代表理事会 ●編集:共生の時代・編集部 ●〒812-8561 福岡市博多区博多駅前一丁目5番1号 ヒューリック博多ビル3階 TEL092 (481) 7923 FAX092 (481) 7876



プロフィール

篠田知昭さん。1953年山口県生まれ。下関市在住。元JA下関職員。晴美さんと職場で出会い結婚。2012年度よりグリーンコープの産直米生産者「菊川町レインボー稲作研究会」の会長も務める。知昭さんの母(81)、長女(31)、孫(5)の5人家族。二女と三女は結婚して独立

みんなに愛されるケーキ屋さんになりたい

Country Sweets yu-fu-優風

篠田知昭さん・晴美さん

これまですっかり尽くしてくれました。だから今度は俺がお前を支えよう。知昭さんの一言が晴美さんの背中を押してくれた。二人は、のどかな田園風景の中に立つ小さなケーキ屋さん「Country Sweets 優風(以下、優風)」を営んでいる。

知昭さんの実家は稲作の傍ら養鶏も営み、10年ほど前からグリーンコープにも出荷していた。そこに嫁いだ晴美さんは、自家製の米粉やたまごを使って3人の娘たちのおやつを手作り。娘たちが巣立った後も、今度は孫のためにお菓子作りは続いていた。

そんな日常の風景が大きく変わったのは2009年のこと。その年の2月、晴美さんは下関産のいちごを使ったお菓子のコンクールで最優秀賞を獲得した。さらに8月にも地産地消の料理コンテストに出品したトマトとおからを使

ったケーキがスイーツ部門の全国1位となった。2つの賞は、晴美さんの「ケーキ屋さんを開きたい」という思いに火をつけた。

「それからはあつという間でした」と晴美さん。自宅の横で早速店舗の工事が始まった。商売に関する知識などまったくなく、同業者に尋ね回りながら準備に四苦八苦する二人をよそに、オープン前からケーキの注文が届くほど地元では評判に。そして12月、店舗兼工房の優風が誕生した。

パティシエはもちろん晴美さん。知昭さんは父から受け継いだ田んぼで米作りの傍ら、晴美さんの助手も務める。家の台所にもほとんど入ったことがなかった知昭さんだが、今ではケーキのカットもこなす。

知昭さんはグリーンコープの産直米生産者。「農業のことをよく知っているからこそ使いたくない」と、合鴨農法

による完全無農薬の米作りを始めたのも2009年の春だった。菊川町レインボー稲作研究会のメンバーとなり、優風の目の前の田んぼでは毎年多くの組合員と田植えなどの交流を重ねている。

その田んぼで収穫した合鴨米がケーキの材料となる。そのほかの材料もほとんど地元産。「子どもからお年よりまで食べるものだから、安心して食べられるものが作りたいかったです」と語る晴美さん。看板ケーキ「まんまるー」は米粉100%の優しい味が自慢だ。

優風の店内を飾るのは、孫たちをモデルに二女が描いた可愛いイラストの数々。知昭さんの母が丹精込めて育てた小豆は抹茶のケーキに欠かせない。家族の応援を追い風に、二人三脚でスタートして3年。今日も晴美さんと知昭さんは一つひとつ思いを込めてケーキを作り続ける。

2012年度 fromネグロス クリスマスキャンペーン



収穫祭で子どもたちと交流する「fromネグロス 組合員ツアー」のメンバー
ー東ティモールのハウブ村にてー

45面に関連記事

Contents

加工用トマト生産者に生産奨励金を届けました	2
うちのメーカー・うちの生産者 [㊤] (株)秋川牧園 産直若鶏	3
2012年度 fromネグロス・クリスマスキャンペーン 人と人がつながり、連帯の輪が広がるグリーンコープの民衆交易	4・5
「互恵のためのアジア民衆基金」第三期通常社員総会 アジアの人々の自立に向けて 深まり、広がる連帯の輪	6・7
2012年度 グリーンコープ地域運動交流集会 地域に根ざし未来を築くグリーンコープ運動	8・9
2012年度 ファイバーリサイクル報告会 ファイバーリサイクルでもっとつながろう	10
グリーンコープは福岡県糸島市神在地区で 市民による太陽光発電事業に取り組みます	11

別紙にて、「放射能汚染と向きあう(放射能測定室より)」を掲載

友人に誘われ始めた健康体操を続けて、もうすぐ20年になります。(痩せはしないけど、自転車隊に参加できる)今では、健康に生活し、元気に組合員活動が続けるために、グリーンコープの食べものとともに、欠かせないものとなっています。

この体操は約50年の歴史があり、全国に会員がいますが、会員を増やすのに大々的な宣伝は行わず、会員自らの口コミによって広

送 信

がってきました。
それは、自分が良いと実感している体操を、自分の大切な人に伝えていくことが、地道でも着実にこの体操の良さが伝わるとの会の方針からです。
グリーンコープの仲間を増やすことも、同じことと思ひ、今度は誰に伝えようかと友人の顔を思い浮かべています。

グリーンコープ共同代表理事
田中 裕子

宮城県

マイファーム亶理

左から生産者の斉藤正一さん、マイファーム亶理理事長の千葉義昭さん、グリーンコープ生協が副理事長の福島里美さん、グリーンコープ共同代表理事の田中裕子さん



宮城県亶理町の農事組合法人マイファーム亶理協同組合に、加工用トマトの生産奨励金の目録が贈呈された。亶理町は全国でも有数のいちご産地だったが、東日本大震災の津波の影響でいちご栽培ができなくなった。そこで、長野のグリーンコープの加工用トマト生産者の指導を受けて、塩害に強いトマトの栽培に共生地域創造財団とともに取り組んだ。

グリーンコープ共同代表理事の田中裕子さんから「トマトケチャップはグリーンコープの自慢の商品の一つです。ぜひ原料のトマトを作り続けてください」との挨拶があった。生産者からは「ずっとやってきたいちご栽培ができなくなり途方にくれました。グリーンコープの支援があればトマト栽培をはじめることができません

※一般財団法人共生地域創造財団
ホームレス支援全国ネットワーク、
生活クラブ、グリーンコープが連
帯し、被災地の支援をしながら地
域創造の実現をめざしている



カタログ GREEN の対象商品についているマーク

グリーンコープは日本の農業を守るために、農畜産物はもちろん、加工食品の原料もできるだけ国産を追求しています。加工食品の原料で国内の生産が厳しい状況にある農畜産物には、継続して生産が続けられるように生産奨励金を設けて、生産者を応援しています。

これまで産直米やめ産直びん牛乳の原乳、めトマトケチャップやめトマトジュースなどの原料となる加工用トマト、め国産なたね油の原料ナタネ、め豆腐用大豆、熊本の花菱生の生産者などに生産奨励金を届け、国産農畜産物の生産を応援してきました。

2012年度は新たに、東日本大震災の被災地である宮城県亶理町の加工用トマトの生産者にも、生産奨励金を届けることにしました。

亶理町と北海道、長野県の加工用トマト生産者へ生産奨励金を届けた様子を紹介します。

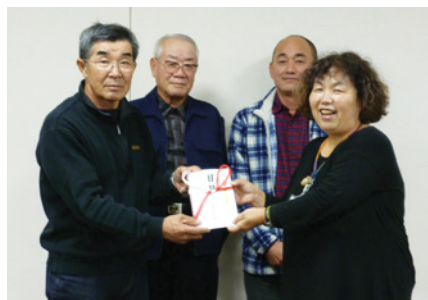
トマト生産者への生産奨励金

産地	生産奨励金額(円)
JAながの	2,545,800
JAグリーン長野	478,600
JAあづみ	2,704,600
JA佐久浅間	477,400
JAふらの	1,247,500
マイファーム亶理	1,250,000

加工用トマト生産者に 生産奨励金を届けました

北海道

JAふらの



JAふらのの3人の生産者に生産奨励金の目録を贈呈するグリーンコープ生協(長崎)理事長高橋純子さん



各県協からの参加者と生産者の皆さん



グリーンコープで取り扱っている「めトマトケチャップ」、「めトマトジュース」の原料となる加工用トマトの産地、JAふらのの生産者と交流し、2012年度加工用トマトの生産奨励金の目録贈呈を行った。生産者から、「昨年度は天候不良が長引き収穫量にも影響がありました。生産奨励金をいただいたことで励みとなり、今年度は2倍の量を収穫することができました」との報告があり、利用普及の大切さを実感した。

グリーンコープやまぐち生協理事長松村理津子さんから「これからも貴重な国産加工用トマトの生産をお願いします」との挨拶があった。

グリーンコープ生協(長崎)理事長高橋純子さんより生産奨励金の目録を贈呈した。生産者からは、「皆さんが安心して食べられるおいしい加工用トマトを作るように努力します」との挨拶があった。

長野県

JAあづみ JAながの JAグリーン長野 JA佐久浅間



滝沢さん(JAながの生産者)に奨励金の目録を手渡すグリーンコープ生協くまもとの手島真理子さん



JAあづみで生産者と一緒に

今年5月中旬に季節外れの遅霜が降り、苗を急いで植え替えるなどの対応をした産地もあったが、その後は雨が少なく天候に恵まれ、病害虫の被害にあうこともなく、ここ10年では一番の出来だった。

生産者の高齢化に伴って昨年より作付面積は減少したが、好天に恵まれたため着花率も高く、面積当たりの収穫量は2.3割増え、全体としては昨年を上回る原料が確保できたとのお話を伺った。

組合員からは「真夏の収穫の大変さにもかかわらず、生産いただいていることを感謝している。皆さんが心を込めて作られている様子を組合員に伝えていきたい」との挨拶があった。

生産者からは「安心・安全な加工用トマトは、自信を持って勧められる。国産加工用トマトは需要はあるが、供給が不足している作物。生産奨励金を励みに、皆さんの期待に応えられるように、更なる作付面積の拡大に努めたい」と力強い言葉をいただいた。

「口に入るものは、間違っはいけない」



(有) 菊川農場の13日齢の鶏



株式会社秋川牧園は、グリーンコープの産直たまごと産直若鶏の生産、調理食品を製造しています。産直若鶏は直営生産の4農場の他、山口県、福岡県、熊本県の13軒の協力農場に飼育を委託しています。山口市にある秋川牧園の冷凍調理食品工場、精肉工場、そして若鶏の養鶏場の(有)菊川農場を訪ねました。

代表取締役社長の秋川正さん、営業部長の甲斐利光さん、食品工場長の河村洋亮さん、菊川農場の濱地亮太さんに話を聞きました。

1932年、秋川農場を創業した秋川房太郎さんの理念は「口に入るものは、間違っはいけない」。そして、農業者は命に直結した食べものを作る大切な仕事をしているんだと語ってきた。その考え方は今も受け継がれている。現会長の秋川実さんが、現在の地で養鶏を始めたのは1972年頃。公害問題や牛乳から飼料の残留農薬が検出されるという問題が、表面化してきた時代だった。

抗生物質を使わない養鶏は非常識だった

安全に食べることができ健康なたまごをつくらうと、飼料の残留農薬の研究から始めた。どこの国のトウモロコシが安全なのかなど一つひとつを分析していく中で、保健所と共同研究することに。1974年、残留農薬の心配がない飼料で、母鶏に抗生物質を使わない安全なたまごの生産ができるようになった。グリ

ゆきトリ物語(冷凍)



焼き鳥のくし刺しを機械で行うための作業

商品ごとに味付けする調味液を調合します。塩一つからグリーンコープの基準に合った指定の調味料を使うため、気を遣う作業です

工場長
河村 洋亮さん取締役営業部長
甲斐 利光さん代表取締役社長
秋川 正さん

インコープの前身生協との取り引きも始めた。

1975年からは、鶏肉の生産にチャレンジする。鶏が自由に地面を歩き回れる平飼は、鶏のストレスは少ない。しかし、鶏の成育に影響する病気に罹りやすかった。抗生物質を使わない飼育は困難を極めた。1977年には少量ながら、グリーンコープとの取り引きが始まったが、抗生物質や抗菌剤の使用に依存しない飼育方法が確立するまで10年以上の歳月を要した。

1987年から地域の農家に、協力農場として鶏肉用の鶏の飼育を委託することを始めた。秋川牧園が鶏舎を建て技術指導する方法だ。「抗生物質を使う養鶏が常識といわれる時代でした。養鶏の経験者からは、抗生物質を使わない養鶏は無理だと断られるため、養鶏の経験のない農家にお願いし、実績を積んでいきました」と秋川さん。その過程で、生き物や自然相手の生産現場は、会社組織より

産直若鶏レバータレ漬け



作業の工程を掲げ、確認しながらの作業。包丁を使った手作業が必要な商品も多い。写真は「産直若鶏レバータレ漬け」の下ごしらえをしているところ

(有) 菊川農場
濱地 亮太さん

配合飼料は、国産飼料米を脱穀し砕いたものを20%配合。他のトウモロコシなどの輸入穀物は、すべて収穫後の農薬不使用で、遺伝子組み換えしていないものです

健康に育てるための努力

も、家族経営の農家の方が愛情や努力が活かされ、いいものができるということをも再発見した。

秋川牧園直営農場の下関市菊川町の(有) 菊川農場は、約5万羽の鶏を6棟の鶏舎で飼育している。グリーンコープの産直若鶏の飼育日数は60日以上。一般的な50日より長く飼育することで、うまみが蓄積される。また一坪当たり35羽以下と、一般的な50羽と比べるとゆつたりと健康に飼育されている。さらに一般的には、鶏を出荷する日を空けずに次の雛を鶏

舎に入れるが、ここでは年4回、6棟すべてを空にする。空にした期間、床に溜まった鶏糞を重機で集め、鶏舎の中で発酵させる。その熱で鶏糞を殺菌し、その後また床に撒く。発酵した鶏糞が多くなると、肥料にするために一部を鶏舎から出す。その間の鶏舎での作業が最も大変だという。これは病気になるのを防ぎ、抗生物質を使わず飼育するための大切な仕事だ。

濱地さんは、「毎日の飼育作業で気を遣うのは温度管理です。鶏舎の窓を開閉し、夏はファンを回し上から霧状の水をかけます。冬はビニールで覆いをしています。鶏を元気に大きくする。鶏を自分の仕事の結果が60日後には出るので、やりがいのある仕事です」と笑顔で語った。

調理食品は家庭の味を目指して

グリーンコープに鶏肉を供給していく中で、モモが多く利用されムネやさきみは余るようになった。そこで1986年、その部位を使った調理食品を開発することにした。手作りのチキンカツから始め、今では26種類の商品を製造している。こだわりの「家庭の味」。特別な調味料や特殊な技術は使っていない。

単協の組合員と開発した商品も数多くある。その中の一つに、2010年ふくおか「お父さんたちの商品開発委員会」で開発した「ゆきトリ物語(冷凍)」がある。今年の夏には、お父さんが開発した塩味も登場し、じわじわと人気が上がってきている。

健康に生活していくための食べ方を伝える

グリーンコープの各単協の学習会やつどいなどで、組合員と話をする。多いときは1ヵ月で約20カ所の地域に呼ばれる。「鶏の話だけでなく、人が健康に生活していくために、どういったものを食べた方がいいのかという話もします。例えば、何を食べて育っているのか分からない、そして抗生物質を使っているお肉を、質より量といつて子どもにたくさん食べさせますか、と問いかけます」と甲斐さん。生産者として食べ方を伝える役割も担っていると考える。「どの会場でも組合員さんの反響はいいんですが、若鶏の利用は増えていません。もっと利用してほしいです」。

2012年3月3日に開催された「GMOフリーゾーン全国交流集会inやまぐち」で実行委員長を務めた秋川さんは、「国産の飼料米を飼料に入れることは、日本の農業を守ることにもつながります。組合員さんが鶏肉やたまごを食べることで、それを実感できたらいいですね。これからもグリーンコープと共に、食の安心・安全だけではなく、健康にそして環境を考えて暮らしていくことを、若い世代の方たちに伝えていければと思います」と、力強く語った。

※遺伝子組み換え(GM)作物を栽培しない地域を広げる目的で開催している全国集会

連帯の輪が広がる コープの民衆交易



東ティモールのコーヒー生産者グループ「フィットウン・カイトノ」の女性グループと交流

1986年の砂糖価格の暴落で飢餓状態に陥ったフィリピン・ネグロス島の人々を救おうと、J CNCは緊急カンパを呼びかけました。グリーンコープはその取り組みに呼応し、以来、ネグロスの人々との連帯・共生の取り組みをすすめてきました。今では、フィリピン・北部ルソン、インドネシア、東ティモールの支援へと広がりを見せています。

この間、J CNCの活動を引き継いだAPLAを通して「お互いに学び、支え合う」連帯関係を深めてきました。それぞれの地域ではAPLAと共に、一つの作物を先進国に売るだけの農業から、野菜などを作り、地域で支え合う農業へと展開しています。今年もそれを支える大きな財源の一部として生かされる「fromネグロス・クリスマスカンパ」に取り組みます。

「2012年度 fromネグロス組合員ツアー視察報告会」と、取り組み開始から20年を迎えたインドネシアの「エコシリンプ」について紹介します。

※1日本ネグロス・キャンペーン委員会
※2特定非営利活動法人APLA

東ティモール発

2012年度は、組合員ツアーとして初めて、9月13～18日に東ティモールを訪問。単協の「fromネグロス・クリスマスカンパ」活動などに生かすことを目的に、東ティモールの状況や民衆交易の様子を視察しました。

2012年度 fromネグロス組合員ツアー視察報告会

―報告集より(要旨)―

2012年10月15日
福岡市
121人参加

ATTの活動

オルター・トレード・ティモール(以下、ATT)の事務所は、東ティモールの首都デシリ市にある。主にコーヒー生産者の自立した持続可能な暮らしづくりを目指し、コーヒーの買い付け・輸出等を行っている。それ以外にも、コーヒーの木の前テナンスなどの社会開発プログラムもすすめている。

2011年のコーヒー収穫は、1コンテナ分(約30t)と少なかつたが、2012年は4コンテナ分の収穫があり、日本に3コンテナ分を輸出できた。しかし、日本で全量買い取れないという現状を知り、私たちにできることは何かと考えさせられた。

淡水魚の養殖事業

エラウロ村のコーヒー生産者グループ



東ティモールのコーヒーでつながりたい

グリーンコープかごしま協理 長 宋道紀代美

2008年3月に口口サエコーヒーが、3年後の2011年10月にかごしまで開発した東ティモールコーヒーが3種類同時に登場しました。そして2012年10月にドリップバッグが登場しました。商品開発を通して、人と人とがつながり、民衆交易が目の前で形になることを体感できました。

そのような中、東ティモールが独立して10年の節目に訪問し、現地での暮らしや目の前にある問題を少し知ることができました。植民地化されつづけ、支配・抑圧された歴史があり、土地の所有権など未だに解決できていない問題が残されています。使われている言語が多くそれさえも統一できない状況です。そして、東ティモールの90%の村が焼き尽くされ、それはほんの少し前の話です。生活環境は決して良くなく、失業率も高く、厳しい生活を送っているのは紛れもない現実です。食料品や日用品など輸入に頼らざるを得ない上に物価が高く、1日に一人が生活に使えるお金も1ドル(米ドル約80円)以下です。『コーヒーだけに頼らない』ことを目指し取り組んでいます。やせた土地で、雨季・乾季に左右されるため、大きな収入源は、やはりコーヒーです。人口の4分の1がコーヒーにかかわる仕事で生計を立てていますが、そのコーヒーも、表年裏年があり収穫は安定していません。

東ティモールのコーヒー生産者が現地で安心して、生き生きと生活できるようにするために、私たちができることは、コーヒーを飲むことです。1日1杯の東ティモールコーヒーが、日々精一杯生きる仲間とつながっています。ぜひ、いろんな場面で東ティモールコーヒーを楽しんでいただきたいと思います。

収穫祭

ハウプ村での初めての養殖魚の収穫を祝う「収穫祭」は、私たちの訪問日に合わせて開催してくれた。村を

女性たちとの交流

収穫祭後に、女性グループと短い時間だったが交流の時間を持った。グリーンコープのカタログに載っているコーヒーの紹介を見て、

2012年度 fromネグロス組合員ツアー視察内容
14日 ATT事務所訪問(デシリ市)
15日 コーヒー生産者グループ「コハモル」との交流(エルメラ県レテフォホ郡エラウロ村)
・養殖事業見学
・地元用コーヒー加工見学
・コーヒー生産者グループ「フィットウン・カイトノ」との交流(エルメラ県レテフォホ郡ハウプ村)
・養殖魚の「収穫祭」参加
・女性グループとの交流
・養殖事業見学
16日 首都デシリ市見学

とても喜んでくれた。女性の仕事はコーヒー収穫の手伝い、野菜や豆の植え付けなど。グループ活動を通して村の助け合いを深めていた。とても明るく、自信に満ちていると感じた。

コーヒー収入は年に1回。家計管理をする習慣がなく、お金が入った時に使ってしまう人が多い。APLAの勧めで家計簿をつけ始め、出費の多さに驚いたという。読み書きができない女性もいるので、夫や子どもたちの協力の家計簿をつけ続けたいと言われていた。

「南と北の共生」を実感

コーヒーの生産は表年、裏年とあり、安定した収穫とはなっていない。東ティモールの現状は、依然厳しいことを知った。生活環境はまだまだ良くない。これから東ティモールの人たちが自分たちで国づくりをしていかなければならないという状況だった。

2012年度 fromネグロス クリスマスキャンペーン

多くのカンパをお願いします

※4 自然循環型農業を提案した故郷重正次さん(元グリーンコープ連合専務)を偲んで名づけられた農場
※5 自然の浄化作用をモデルに、バクテリア(B)の働きで、ミネラル(M)バランスに優れたウォーター(W)を作り出す技術

- **フィリピン・ネグロス**では、^{※4}カネシゲファーム・ラルキヤンパスの農場生産部門自立に向けた運営のサポートと、農民学校の運営・活動・事業の拡充への協力
- **フィリピン・北部ルソン**では、^{※5}BW技術を中心に適正技術、有機農業普及への協力
- **インドネシア**では、環境保全活動(せっけん運動)などへの協力
- **東ティモール**では、コーヒー生産地内の二つのコミュニティの、農業を軸とした地域開発の具体的な活動の協力と、次世代を引き継ぐ若者たちの教育サポート
- **APF** 融資先プロジェクトのフォローアップを行う
- 農民、女性農民や若者たちの地域間・国際間交流の場の設定

**fromネグロス・クリスマスキャンパは、
APLAを通して、広くアジアの人たちの
自立活動に生かされています**

人と人がつながり、 グリーン



ATTスタッフ・
ルシオさんからの
ビデオメッセージ
(要旨)



ATTは2007年に、オルター・トレード・ジャパン(ATJ)と現地の生産者で協力し、コーヒー生産者グループづくりを始めました。コーヒー農民の組織化と、それを通じて、日本の市場に通用するような高品質の商品を、どうしたら作れるかということを追求してきました。グリーンコープやATTのスタッフ、生産者たちが協力し合い、美味しいコーヒーを届けられるようになってきました。大きな感謝をしたいと思います。

東ティモール人として生産者と一緒に学び、より良いものを作っていくことに挑戦しています。生産者と組合員とが支え合える環境をもっとつくっていきたくと考えています。コーヒーの販売量がもっとも増え、東ティモールから日本へ送るコーヒーの量も増え、さらに強い関係を築いていくことが私の望みです。

「南と北との共生」と 「民衆交易」の歴史

- 1984年 世界砂糖相場下落。ネグロス島は「飢餓の島」として世界的に注目を浴びる
- 1986年 日本ネグロス・キャンペーン委員会発足
- 1987年 ネグロス「マスコバド糖」輸入開始
- 1988年 グリーンコープ連合設立。組合員がはじめてネグロスを訪問
- 1989年 ネグロス「無農薬栽培バナナ」の定期輸入開始
- 1991年 オルター・トレード・ジャパン(ATJ)社設立
- 1992年 第1回青少年ネグロス体験ツアー
- 1993年 インドネシア「エコシュリンプ」輸入開始
- 1996年 韓国「キムチ」輸入開始
- 1996年 バナナの病害虫対策としての堆肥センター「カネシゲファーム」設立
- 2002年 フランス「ケランド」輸入開始
- 2005年 パレスチナ「オリーブオイル」輸入開始
- 2007年 東ティモール「コーヒー」輸入開始

特定非営利活動法人APLA(オルタナティブ・ピープルズ・リンケージ in アジア=人びとが創るもうひとつのアジア)
日本を含むアジア各地で「農を軸にした地域自立」を目指す人びとと出会い、経験を分かち合い、協働する場をつくり出すことを目的に、2008年に設立

株式会社ATJ(オルター・トレード・ジャパン)
バナナやエビなどの民衆交易を通して、オルタナティブな社会のしくみや関係をつくり出すことを目的に、1989年、各生協や市民団体、個人の出資を受け設立

一般社団法人APF=互恵のためのアジア民衆基金
いわゆる市民ファンド。詳しくは6・7面参照

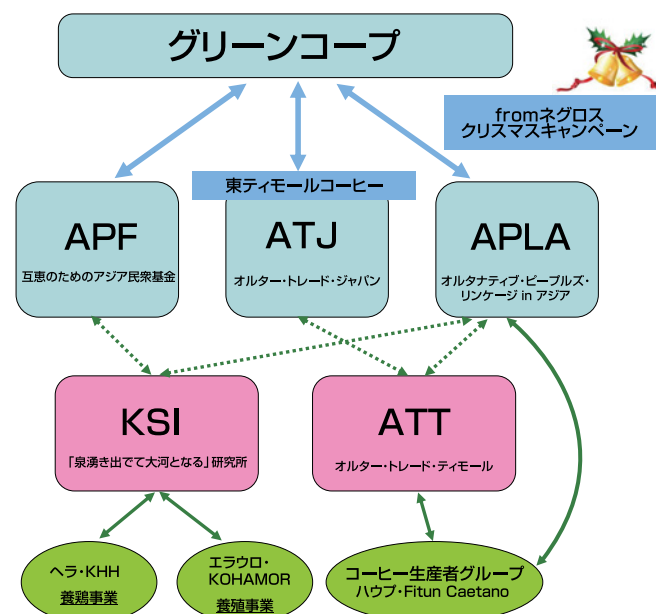
株式会社ATT(オルター・トレード・ティモール)
ATJの現地法人。東ティモールにおける人びとの自立した持続可能な暮らしづくりを目指している。コーヒーの買い付け、輸出以外にも、地域内流通や食品加工も進めている

非政府組織KSI(Kdalak Sulimutuk Institute=「泉湧き出でて大河となる」研究所)
土地問題に関する調査・提言や暴力の犠牲者への支援、農村部の協同組合による生産、女性たちが中心のキオス(農村の日常品を扱う店)運動を通じた民衆流通など幅広い活動を行っている

エラウロ村の「コハモル」
APFの融資で、KSIの助けを借りて養殖事業を行っている。ATTのコーヒー生産者グループでもある

ヘラという地域の「KHH」
APFの融資で養鶏事業を行っているグループ

グリーンコープと東ティモールの生産者とのつながり



エコシュリンプは、水草が発酵することで発生する

産地へ回帰して届く

エコシュリンプは、水草が共に豊かになれるような関係性を築こうと、インドネシアの伝統的な「粗放養殖」で育つエコシュリンプを、1992年にATJと共同で開発した。

地域へ広がる取り組み

ATINAは、せっけん作りや、池へのマングローブの植林など環境保全活動も行っている。

エコシュリンプの民衆交易事業は、食べもの、農業・環境、地域を守る取り組みとして前進している。

自然と共生する エビを目指して

グリーンコープは、「エビ問題」は私たち「北」の問題だと捉え、①環境に負荷を与えず、持続可能な方法で育ったエビを食べよう、②人工飼料や抗生物質に汚染されずに育ち、化学薬品を使わないで処理された安全なエビを食べよう、③そして、そんなエビを通して、海を隔てた生産者と消費者が共に豊かになれるような関係性を築こうと、インドネシアの伝統的な「粗放養殖」で育つエコシュリンプを、1992年にATJと共同で開発した。

エビを取り巻く問題

インドネシア発



エコシュリンプは、取り組み開始から
20年を迎えました





フィリピン(YPMD) カカオを生産している農民からカカオ豆を買い付ける

「南」の民衆と「北」の市民が互いに支え合う「互恵のためのアジア民衆基金」の第三期通常社員総会と活動報告会が行われました。2008年に福岡で設立準備会が行われて以来、2009年韓国での設立総会、2010年フィリピンでの第一期総会、2011年インドネシアでの第二期総会を経て、4年ぶりに福岡で各国の参加団体が集いました。今回はアジアの7ヵ国と日本の社員団体を合わせて159人が参加、そのうちグリーンコープからは98人が参加しました。

午前中に行われた活動報告会、午後開催された総会について報告します。



アジアの人々の自立に向けて 深まり、広がる連帯の輪

互恵のための アジア民衆基金とは

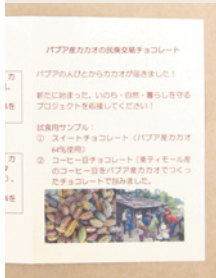
ネグロスははじめとする「南」の人々との連帯は、民衆交易を通じた自立支援と、人と人との交流によって深まり、そしてアジア各地へと広がっていった。

2009年、民衆交易をより発展させ、「南」の人々の自立支援をさらに進めるため、これまでグリーンコープと共に支援してきた国内や韓国の生協など8団体が呼びかけ人となって、「互恵のためのアジア民衆基金（以下、APF）」が設立された。具体的には、①これまで北（日本や韓国）と南を結ぶ「線」であった関係を、アジア各地を相互にネットワーク（網）化し、互いに交流し支え合う関係を築くこと、②南の多様な可能性の芽を育む事業に対し融資を行うことを目的としている。私たちが利用しているネグロスバナナやエコシュリンプの商品代金には「アジア民衆基金」が上乘せられている。北の市民が南の商品を利用することで基金に寄付することになり、それが南の人々の自立のために広く役立てられている。

活動報告会

はじめに、グリーンコープ共同体代表理事の田中裕子さんから「第一期総会で、もっと互いを知り合える時間がほしかったとの参加者からの意見を生かし、第二期から活動報告会を開催しています。APFを通して東アジア間の横の連帯、つながりをさらに実感できるものになりたいと思います」と挨拶があった。次にグリーンコープ連合専務理事の片岡宏明さんからグリーンコープの紹介があり、「グリーンコープが物品販売するだけでなく本当の生活協同組合になれたのは、ネグロスをはじめ南の市民の方々と出会い交流を深めたからだ」と感謝しています。APFが設立され、お互いがチャレンジする事業を支え合う関係もできました」と結んだ。

各国の団体からの報告では、APFからの融資が有意義に使われ、人々の自立に生かされている事例もある中で、資本やノウハウの蓄積のなさから融資が有効に使われなかった事例もあり、今後の課題として今後の総会で議論された。

について		融資プロジェクトの進捗と返済状況		
フィリピン	ATINA オルター・トレード・インドネシア	ATFI オルター・トレード財団	フィリピン	
どの生産者への支援 機栽培への転換を進 取り組みを通し、長 料を使った単一作物 地の再生を図って 持続可能性、生産性 の能力を高めること を安定させること 。APFの融資を受 やバランゴンバナナ たい。	 メイスリ・ ワヒュニングシさん	2011年のAPFからの融資で、 ATINA従業員組合（ロストラム） による生活必需品の共同購入事業、 不意の出費や家族ビジネス資金としての 小規模貸付事業をしている。事業は順 調に安定・発展してきている。エビの 養殖池をリースし、若い人へ伝統的な 養殖法を伝えている。エビの生存率を もっと高めていきたい。新たに10ha の養殖池のリースをめざしている。為 替リスクがあるので、融資額の半額を 返済している。	 レイモンド・ テネフランシアさん	サトウキビ生産者が販売対価として 受け取る手形の、現金化サービス事業 に融資。手形を現金化するには州都ま で長距離の移動が必要のため、このサ ービスの利用で、農民は移動経費や盗 難の危険もなくなり、すぐに収入を受 け取ることができるようになった。順 調に利益を上げることができたが、金 利の支払いの際、為替による経費が相 当にかかったことで損失が出た。損失 が少額のうちに融資の全額を返済する ことを決定した。
インドネシア	CORDEV 農村発展のための協同組合	フィリピン	KSI “泉湧き出でて大河となる” 研究所	東ティモール
 結果、この総会で トサンプルが配られた	北部ルソンの椎茸栽培プロジェクトへ融資。しかし、 不適切な土地選定のため、プロジェクトは失敗。さらに 融資金の一部が目的外のプロジェクトに使われていたこ とも判明。責任者からの状況説明と謝罪を受けて1年間 の返済猶予を承認した。その返済も難しくなり、さらに 5年返済計画が提出されている。（本文に補足説明） ※報告者のギルバート・クミラさんはビザ取得がならず欠席のため、 事務局が代読	 アントニエッタ・ サントスさん	APFからの融資を二つの組合のプ ロジェクトに融資している。養鶏プロ ジェクトは流行病などを乗り越えたが、 現在も犬や蛇から鶏を守る対策が課題 となっている。淡水魚の養殖プロジェ クトは、乾季の水不足などの課題を戦 略を立て克服しようとしている。養殖 だけで融資を返済するのが難しいので、 経験のあるコーヒーの加工と自家焙煎 豆の小売事業に取り組むことにした。 元金返済の延長を申請している。 （本文に補足説明）	
団	フィリピン	UAWC パレスチナ農業開発センター	PARC パレスチナ農業復興委員会	
バナナの生産・交易の 。先住民が食料や収 確保して、生活の向 生態系を守ることを バナナの苗木を育て ることで、人々の暮 。生産技術を学びた え、先住民の価値観 。APFへ融資の申	 サイード・ ジャンナンさん	APFからの融資で土地を購入しオリ ーブオイルの充填・保管施設の建設 を予定している。建設認可に時間がか かり計画が遅れたが、来年春には建設 に取りかけられる予定だ。倉庫の建設、 圧搾設備の導入、倉庫までの道路の拡 張・整備をすることによって、輸送時 間の短縮によるオリーブオイルの品質 の向上、土地の価値の上昇、雇用の機 会創出など、地域にさまざまなメリッ トがある。	 サリーム・ アブガザレさん	PARCは農道などの整備、農業従 事者の研修や農産物の品質向上に取り 組んでいる。APFからの融資により、 なつめやし（デーツ）の加工場の施設 改善（自家発電装置、事務所建設、敷 地内道路の補修など）を実施。安定し た生産が可能になった。この融資が他 団体からの融資につながり、デーツの シロップやジャムなどの加工品の製造 も可能になったことから、施設の稼働 日数を増やし、雇用のさらなる創出に もつながりたい。



フィリピン (AVDFI) バナナ生産者の子どもたち



パキ

まず、グリーンコープ共同体代表理事の田中裕子さんが、「APFは2008年秋の準備会を経て設立から4年を迎えました。本日、各国から参加していただいたことに感謝します」と歓迎の挨拶をした。

第三期通常社員総会

次は会長の藤田和芳さん（大地を守る会代表）から「昨年3月11日の東日本大震災の際、関係各国から支援いただいたことに感謝します。原発事故を通して、経済第一でなく、支援だけでなく、自然との調和を考えさせられました。アジア民衆基金も同じように、北と南の分かち合う関係を進めています」と開会の挨拶があった。

審議では、副会長の行岡良治さん（グリーンコープ共同体顧問）より2011年8月1日～2012年7月末の総括と、2012年度の方針、事業計画について報告提案があった。パレスチナからフィリピンまで、福岡から始まった交流の輪は5年目を迎え、出会うた

融資条件の見直しの提案について意見交換

に深まり、広がってきている。一方、それぞれの事業の成長・発展の経過と結果については、多くの課題が浮き彫りとなってきた。

グリーンコープ生産者の指導も視野に

また、昨年から養鶏・養魚事業がうまくいかないKSIも返済困難な状況となった。そこで養鶏については、グリーンコープの産直若鶏とたまごの生産者である秋川牧園が現地へ赴いて豊富なノウハウを伝えることが提案された。

申請0についての課題

また、2011年度は新採決では、その他の議案も含めて賛成多数で可決された。最後に開催地について、これまでのサイクルを一巡する案が出され、2013年度は韓国ソウルでの開催が確認された。

一般社団法人「互恵のためのアジア民衆基金」社員団体 (2012年10月28日現在)

フィリピン	ATC (オルター・トレード社) ATFI (オルター・トレード財団) CORDEV (農村発展のための協同組合) AVDFI (アララ・溪谷開発財団)	日本	生活協同組合連合会グリーンコープ連合会 グリーンコープ 14単協 生活クラブ事業連合生活協同組合連合会 パルシステム生活協同組合連合会 株式会社大地を守る会 NPO法人APLA 株式会社オルター・トレード・ジャパン NPO法人日本消費者連盟 NPO法人日本ファイバーリサイクル連帯協議会 生活協同組合連合会きらり 新潟県総合生活協同組合
インドネシア	ATINA (株式会社オルター・トレード・インドネシア) YPMD (パプア農村コミュニティ発展財団)		
東ティモール	KSI (「湧き出でて大河となる」研究所)		
パキスタン	AI-Khair (アル・カイル ビジネスグループ)		
パレスチナ	PARC (パレスチナ農業復興委員会) UAWC (パレスチナ農業開発センター)		
マレーシア	PACOS (パコス財団)		
韓国	ドゥレ生協連合会 ハンサリム連合会		

融資を申請する予定の社員・申請の予定のない社員の近況に

AI-Khair アル・カイル ビジネスグループ パキスタン



ムハammad・ムザヒルさん

パキスタンのカラチ市のスラム地区で、子どもたちに無償で教育を提供している。同時に縫製などの事業も展開している。*J F S Aやグリーンコープからの支援で、貧しい子どもたちの教育支援を続けられている。新たに農業学校を検討中。若い人が雇用を求め農村から都市に向かっていく現状に対し、地方で農業を続ける意義を伝えたい。APFが関係する専門家の意見を聞きながら、じっくり取り組んでいきたい。
※日本ファイバーリサイクル連帯協議会

ATC オルター・トレード社



ノルマ・ムガルさん

サトウキビな事業として、有めてい。その年農業や化学肥でやせ細った土。そのことがを高め、労働者で、コミュニティに役立っている。け、サトウキビ生産者に融資し

YPMD パプア農村コミュニティ発展財団



デッキー・ルマロペンさん



ルシアナ・ジャンテオさん

昨年の第二期総会後に視察・交流後、具体的に動き始めたカカオ事業によって自立することを目的に、地元の民衆の意識を高めていきたい。生産を始めたばかりで農家の技術は未熟なので、研修をして品質を上げていきたい。パプアで出荷した乾燥カカオは、ジャワ島の国立コーヒー・カカオ研究所でカカオマスなどの半製品に加工され、日本の工場でチョコレートの製品にしている。



1年間の取り組みの初めてのチョコレート

PACOS パコス財団



フィリップ・チンさん

地元の先住民が安定した生活手段を手に入れるためのプロジェクト「村落内小規模パーム製油工場」建設へ、APFの融資を申請したいと考えている。このプロジェクトは、ATJと協力して社会的調査と技術的調査をし、技術的には工場建設は可能というところまで進んだ。現在、州の環境局に環境アセスメントを提出、再申請をしているところ。

AVDFI アララ・溪谷開発財団



ローランド・アクラザメンデスさん

バランゴンバ支援をしている。入を得る手段を、上、また森林のめざしている。収穫し収入を得らした。いと言う人も増も変化している。請はしていない。

10月27日に行われたレセプションでAPFのメンバーと親睦を深めました



グリーンコープ共同体のメンバーが音頭をとって、みんなで「おてもやん」を踊り、楽しい時間を過ごした

ンコープ運動



地域の組合員とワーカーズが出会う場である地域運動交流集会が、2012年10月29日福岡市で開催され、組合員・職員428人、ワーカーズ431人、来賓14人（グリーンクラブなど）計873人が一堂に会しました。

2005年にスタートしたこの集会は今年8回目を迎え、前日に行われたAPF（互恵のためのアジア民衆基金）総会に参加された海外からのゲストの紹介もあり、食べもの運動、地域福祉に留まらない多様に広がるグリーンコープ運動を共有する場となりました。

※グリーンコープ納入業者の会

会員生協報告

「みんなのお店元気カー」

「みんなのお店元気カー」は、①買い物に困難な地域に暮らす方々を対象に食べものを移動販売して応援する②買い物に來れた方々の地域のコミュニティ、交流の場をつくりたい、という目的があります。賛同してくれた市や自治会の応援もあり、宗像支部内の5カ所で開催しています。

久留米支部内の9カ所で元気カーが走っています。美奈宜の杜の「みんなのお店元気カー」は、宗像市のニーズを見た社会福祉協議会からの要望を受けてスタートしました。試食会やチャシをまいて、たくさんの人に利用してもらえようという取り組みです。一人暮らしや引きこもりがちな人の交流の場となるように、地域の方と共にすすめていきたいと思っています。

ふくおか



宗像支部委員長 久留米支部委員長
田中 るみ子さん 荒巻 佐織さん

実行委員長挨拶



共同体代表理事
田中 裕子さん

グリーンコープの各生協、社会福祉法人グリーンコープ、各業種のワーカーズ・コレクティブ、市民政治ネットワークなど約1000人が、この会場に一堂に会しました。食べもの運動や地域福祉・子育て応援の取り組み、地域での取り組みを報告すると同時に、様々な形での交流を行います。

テーマに掲げた「地域に根ざし未来を築くグリーンコープ運動」には、ここに集う一人ひとりの思いを集めて未来を切り開いていきたいという願いを込めています。オールグリーンコープの運動を実感し、同じ思いの人と人との出会うことで、穏やかに心満たされる集会にしていきたいと思っています。

明日からの私たちの活動の力となり、希望ある未来に向かうことができる会となることを願います。

みやざき 「キープステーション」 ひろしま



宮崎支部委員長 鈴江 信子さん
みやざき理事長 永野 清美さん

県の北部地域の日向市や延岡市にグリーンコープ商品や情報を届けるために、配送車を使った動くキープステーション「安心・安全・げんき広場」を展開しています。現地では「やっ」と日向にもグリーンコープが来た」と喜ばれています。日向ミニ祭りを開催し、組合員や地域の方と交流を図りました。現在週に4日のキープステーションを展開しており、100人を超える新しい仲間を迎えることができました。



ひろしま理事長 林 和子さん
中央支部理事長 藤野 瑞恵さん

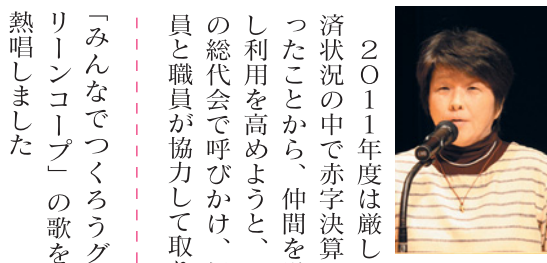
ひろしまで、キープを基本とした「お店共同購入キープステーション」を始めました。中央支部がひろしまで最初のオープンとなりました。組合員に名前を募集したり、活動組合員でお店づくりを頑張ったり、一生懸命考えながら「自分たちのお店」をつくり上げていきました。

組合員と組合員が出会う場所として、これからも大切に育んでいきたいと思っています。

ふくおか 「仲間を増やし、利用を高める」 さが



ふくおか南地域理事のみなさん



さが副理事長 福岡 里美さん

2011年度は厳しい経済状況の中で赤字決算となったことから、仲間を増やし利用を高めようと、6月の総代会で呼びかけ、組合員と職員が協力して取り組みました。

「みんなのでつくろうグリーンコープ」の歌を熱唱しました。

かごしま



かごしま理事長 矢野 紀代美さん

キープステーションによる仲間づくりに取り組んでいます。5つ目のキープステーションは配達エリア外の枕崎市につくることになりました。地域の団体の協力もあり10月27日現在、95人の仲間を迎えることができました。ステーション内にはファイバーサイクルの店を併設する予定です。両方がお互いに引き上げられるようにしたいと思います。

東日本大震災復興支援の取り組み

現地からの報告

今日いただいた 温かいパワーを 持って帰ります



宮城県亘理町 てしとプロジェクト
WATALIS (ワタリス)
代表 引地 恵さん

今日この会に参加して、グリーンコープが地域に根ざし、ある時は国境を超え、人から人へ温かさや楽しさを手渡していることを知り、「グリーンコープ万歳」という気持ちです。

私の実家で、着物をほどこいて巾着を作ることから始まったワタリスですが、今年の4月からグリーンコープに、活動場所の提供と商品の宣伝販売まで協力いただくことになりました。運営スタッフ3人と作り手の登録者25人で、泣いたり笑ったりしながら楽しく製作しています。今回、商品サンプルを持って来ることができないくらい大人気となり、百貨店でも取り扱っていただいています。現在は、巾着とストラップの製作販売の他に、地元の人たちを対象に手仕事のワークショップを開催し、気軽に話ができる場を創り出そうとしています。

今改めて、いいものをまじめに丁寧に心を込めて作ることが、応援してくださる方たちへの感謝の気持ちの表れになると感じています。今日ここでいただいた温かいパワーを地元に戻り、さらにいい活動を続けていきたいと思っています。

住民自治の運動

ふくおか市民政治ネットワークは、1990年設立以来、26人の女性議員を議会に送り出しています。福岡県内に9つのネットワークがあり7人の議員が活動しています。くまもと生活者ネットワークは、熊本県内に2つのネットワークがあり、1人の議員が活動しています。

「いのち・平和を大切に」「水や空気や食べものの安心と安全」「子どもたちが安心して育つことができる」社会の実現に向けて活動しています。そのためには「市民が議会での決定に参画」していく必要があります。昨年の未曾有の大震災や原発事故の経験から、何ごとも人任せにしないという社会が大切なことだと考えます。これからの一人ひとりの市民の声と活動が生かせる政治に取り組んでいきます。

2012年度グリーンコープ地域運動交流集会

地域に根ざし未来を築くグリーン

福祉ワーカーズ連合会理事長
内村 紀子さん

まとめ

本日はグリーンコープに集うたくさんの仲間、たくさんの報告を聞き、改めて「地域に根ざし未来を築くグリーンコープ運動」を実感できました。今、政治も外交も、そして経済も不安だらけの日本では、「未来はどうなるのだろう」「子どもたちに安全な、そして安心して暮らしていきける国をつないでいけるのだろうか」と心配な状況が多々あります。ここに集った仲間、皆、日々たくさんの不安や困難に立ち向かいな

がらも、未だ苦しい日々を送られている被災地の方々へ心をよせ、一歩でも前にすすんでほしいとそれぞれができる支援を続けています。過去にとらわれず、そこに留まらず、前を向いて前にすすんでいく決意を本日の集会で共有することができました。

市民による発電事業や労働協同組合など、また新しい取り組みへは、たくさんの方の応援してくれる仲間がいます。グリーンコープに集う仲間として支えあい、手をつなぎあつて、

さあ、明日へと、力強い第一歩を踏み出しましょう。

ワーカーズからの報告

福祉関係ワーカーズ



グリーンコープの福祉サービスを紹介する楽しい劇や歌に会場は和やかな雰囲気になりました



地域福祉を担うワーカーは約2500人。「ふくし情報でんわ」「ケアプランセンター」「在宅福祉」「福祉用品店舗」「子育てサポート」「食事サービス」「デイサービス」「小規模多機能ホーム」「グループホーム」「有料老人ホーム」と多岐にわたる福祉サービスを行っています。

2000年から始まった介護保険事業は、訪問介護も通所介護（デイサービス）も年々実績を伸ばしています。助け合いの精神を生かしたワーカーの対応が、利用者やその家族から喜ばれています。これからもやわらかい手と心であたたいケアに取り組みしていきます。

生活再生事業のモデル事業化報告

2008年のリーマンショック以降、生活保護世帯が増加するなど「貧困と格差」が広がってきました。その課題解決のために、厚生労働省は7年後の法制化を目指して「生活支援戦略のモデル事業」を開始しています。

国の重要な柱の一つとしてモデルとなったのが、グリーンコープの生活再生事業です。貸付だけでなく、相談者に寄り添いながらの家計指導や、相談者の主体的な意思を尊重して生活保護などの必要な支援につなぐことができました。このような家計の再生を視点にすえた伴走型の対応は他にはなく、貸し倒れが非常に少ないなどの実績が評価されていることです。

厚生労働省では「家計再建ローン研究会」「家計再建支援のあり方研究会」を立ち上げて検討をすすめています。その中で、相談者に寄り添った丁寧な相談を行う支援員を国が責任をもって育てる方針です。グリーンコープからも参加し、これからつ

共同購入ワーカーズ連絡会

連絡会はふくおか、くまもと、おいた、かごしまにある6つの共同購入ワーカーズで構成。ワーカーは約800人。商品の配達やキープ、物流や総務・経理などの業務を担っています。たくさん生産者が思いを込めて作った商品を、地域の組合員さんへ熱い思いを込めて届けています。



冬のギフトの注文を組合員に一生懸命呼びかけるワーカーや、日頃のワークの様子が楽しいパフォーマンスで紹介された

生活再生ワーカーズ「ともに」

経済的な困難をかかえる人の生活の立て直しをサポートするワーカーズです。ふくおか、くまもと、おいた、やまぐち、(長崎)に8つの相談室があり、18人のワーカーがいます。

悪化する経済状況の中で相談者は増える傾向にあり、内容も子どもの進学費用が出せない、借金の返済ができないなど、ますます深刻なものになっています。相談員であるワーカーは家計の様子を丁寧に聞き取り、相談者に寄り添って返済計画を含め生活のサポートをしています。そのあり方が社会的にも大きな評価を受けています。

これまでの貸付件数は1,401件、8億7023万円です。貸し倒れ率0.13%と返済状況は極めて良好です。

相談者の中には、その日の生活費もないという人もいます。組合員などに寄付を募り「かさじぞう基金」を設け、緊急の場合の小口の貸付に活用し、困窮している相談者のセーフティネットとして生かされています。

店舗ワーカーズ連絡会



韓国の生協のお店の前で

ワーカーズが運営している店舗は30店。やまぐち、さが、ふくおか、くまもと、かごしまにあります。ワーカーは約500人。昨年からは地域に根ざす新しい「お店共同購入」の取り組みがすすめられています。経営的に順調な韓国のお店を連絡会のメンバーが視察。お店と組合員の協力関係や、お店でのコミュニケーションのあり方などを学びました。

食育ワーカーズ

くまもとの食育ワーカーズ「わくわく」は、設立2年目。ワーカーは11人です。未就学児や小学生の子ども料理教室、熊本県の地域食育モデル事業を受託し、地域での子ども料理教室などにも取り組んでいます。

おいたの「キッチンスタジオすまいる」は14人のワーカーで4月に設立。14会場で子ども料理教室を開催し、元氣よく活動しています。



「小さな子どもたちが料理を通して、さまざまなことを学んでいく姿に大きなやりがいを感じています」

家計とくらしのワーカーズ「円縁」

設立から5年目、オールグリーンコープのワーカーズとして20人のワーカーが活動しています。

「家計とくらしの応援活動、ワーカーズ間の助け合い」「ワーカーズ共済、共済給付受付業務、生活再生事業からの委託業務などを行っています。ライフプラン・保障の見直し・くらしの中の身近な税金・年金・こづかいゲームなどの各種講座、組合員の自主サークル家計簿クラブのサポートなど精力的に活動しています。

学校での金銭教育の開催やPTAの要請によるライフプラン講座など地域への活動の広がりもあっています。「ワーカーズ共済」の加入状況が伸び悩んでおり、ワーカーの理解を深め、加入の促進を図っています。

2011年6月から円縁のホームページを立ち上げました。ホームページを見た組合員から講座依頼があり、活動を広める有効な手段として機能しています。

2012年度
ファイバーリサイクル
報告会

ファイバーリサイクルで もつとつながろう



アル・カイル アカデミーで学ぶ子どもたち

グリーンコープのファイバーリサイクルの取り組みは、「国境を越えた子育て応援」に加えて「新しい雇用をつくり出す」「衣類のリユース・リサイクルの広がり」の3つをめざして、2010年秋にスタートしました。今秋2周年を迎え、グリーンコープ共同主催の報告会が2012年10月26日、佐賀市で開催されました。

報告会では、支援しているパキスタンのアル・カイル アカデミーから、現地の子どもたちの厳しい現状やこの2年間の成果について報告がありました。また、ファイバーリサイクルセンターや単協からも報告があり、それぞれの到達点とこれからの課題を互いに認識しました。報告会のようすを伝えます。

国境を越えた子育て応援

この取り組みは、NPO 法人日本ファイバーリサイクル連帯協議会（JFSA）と協力して、過酷な状況にあるパキスタンの子どもたちの支援をするためにはじまった。衣類をパキスタンに送り、その衣類を売ることで得たお金は、パキスタンのカラチ市のスラム地区に住む子どもたちの無料の学校アル・カイル アカデミーの運営費となる。2012年2月と6月に博多港からパキスタンへそれぞれ1コンテナ（計42トン）を届けることができた。本校長のコウサール・タス

ニームさんから、「皆さんの努力の成果は確実に出ており、子どもたちの人生は変わってきています」と報告があった。また、アル・カイル アカデミーを運営するムザヒルさんは、JFSAの協力で女性の自立のための縫製工房センターを設立。そこではアル・カイル アカデミーの生徒や卒業生、家族が働いている。縫製工房の責任者シャフィーク・ア・リヤーズさんは「私たちに、この工房を学校の運営経費をまかなえるほどの規模にしたいという大きな目的があります。しかし、仕事は多くありません。オーダーがもつとあつたらと願っています」と今後に向けての抱負を述べた。ムザヒルさんは「グリーンコープからの支援で、貧しく勤勉な子どもたちが学校で学びながら、家族を助けるための仕事も手に入ることができるでしょう」



縫製工房責任者
シャフィーク・ア・リヤーズさん



アル・カイル
アカデミー本校校長
コウサール・タスニムさん



アル・カイル
アカデミー校長
ムハムマド・ムザヒルさん



アル・カイル アカデミーの縫製工房で作ってもらったエプロンを、グリーンコープ福祉ワーカーズコレクティブ連合会の一員である「たすけあいワーカーズびすけっと」（さが）が披露。「掃除や洗濯、介護、子守など様々な場面でこのエプロンが大活躍しています」

私たちの縫製工房のスタッフは、努力して日本の品質水準に到達できると確信しています」と語った。また、会場からの質問への応答で、まだまだ子どもたちが就学するのは難しく、女性の自立に向けても厳しい現実があること、その中でムザヒルさんたちが精一杯の取り組みを行っていることなどの現状を知ることができた。

新しい雇用をつくり出す

抱機館福岡（生活困窮者のための自立支援施設）の入居者が、ファイバーリサイクルセンターで衣類の仕分けや梱包などの作業を行っている。この取り組みは、地域で自立して生活、就労するまでの期間の訓練になっている。そのようすについて、ファイバーリサイクル事業部長が「34人のメンバーのうち、19人が卒業、そのうち4人が一般就労、6人が共同作業所などに就

この取り組みが始まって2012年10月12日までに、ファイバーリサイクルセンターに衣類を送った人は延べ9405人（18団体含む）、送付された衣類

衣類のリユース・リサイクルの広がり

た。使命感を持ってがんばっていききたい」「パキスタンの子どもたちを助ける仕事に携わって、心を打たれるものがある。毎日が充実している」と、この取り組みに参加しての思いを語った。

身近な衣類のリサイクルが地域の支えあい、国境を越えた支えあいの輪を広げます。あなたもファイバーリサイクルに参加してみませんか？

詳しくは、ファイバーリサイクルのHPか、TEL092-623-0294へ
<http://www.fukushi-greencoop.or.jp/fiberrecycle>



報告会会場でもファイバーリサイクル市を開催。大盛況でした

の総重量は100.2トンとなっている。2011年度はグリーンコープのお店や配送センター、学習会会場などで1万点強の衣類を販売し、約415万円を売り上げた。2012年度は9月末までで約450万円の売り上げ。2011年12月には地域に開かれた拠点として、福岡市内に「ゆう*あい」ショップを開店。さらにグリーンコープ全体

ファイバーリサイクルの輪が各単協に広がっていること、生活困窮者の社会復帰につながっていること、パキスタンの子どもたちの教育現場に生かされていることがわかり、この取り組みの2年間の成果を確認できた報告会となった。

での展開に向けて検討・実践している。



単協

協

からの

報告

さが

くまもと

かごしま

かごしまは、枕崎に新しく開設するキープステーションにファイバーリサイクルショップを併設。たくさんの人に利用してもらえよう様に様々な工夫をしている。

単協からその具体的な報告があった。さがは、まず理事会メンバーが学習し、地域組合員にも参加を呼びかけた。今後はファイバーリサイクルショップの開設を検討していく。

くまもとは、お店やまつりでファイバーリサイクル市を開催しており、キープステーションと同時に「ゆう*あい」ショップのオープンを予定している。

グリーンコープは福岡県糸島市神在地区で 市民による太陽光発電事業に取り組みます

未曾有の被害をもたらした原発事故を受けて、国や電力会社任せにせず、原子力発電に頼らない、自然エネルギー発電事業を市民の手で行えないかと、グリーンコープ共同理事会では検討を重ねてきました。2012年10月29日に一般社団法人グリーン・市民電力（以下、グリーン・市民電力）を設立しました。グリーン・市民電力が事業主体となつて、福岡県糸島市神在地区の自動車教習場跡地で、1.2メガ規模の太陽光発電所の建設に着手します。2013年度の電力供給開始をめざして具体的な取り組みをすすめていきます。



「みどりの地球をみどりのままで」子どもたちに手渡したい。「命」と原子力発電所は共存できない

グリーンコープの脱原発の取り組みは、26年前に起こったチェルノブイリ原発事故を機にスタートしました。「何千年、何万年にも亘って放射能を出し続ける原子力発電は、未来の子どもたちへ残してはならない。原発に頼らない生き方、暮らし方をしていくことが大事だ」と考え、これまで取り組んできました。

2011年3月11日に発生した東日本大震災に続き、恐れていた原発事故が起こつてしまい、日本のみならず世界を震撼させました。東京電力福島第一原子力発電所の1号機から4号機が爆発し大量の放射能が放出され、今も大地や海、食べものを汚染し続けています。私たちは、これまで電力事業を国や電力会社任せにしてきたことを反省し、

市民が主体となつて発電事業に取り組む必要があると考えました。私たち市民がお金を出し合つて出資をし、自然にあるエネルギー源、風力や太陽光などによる発電所をつくらうという構想です。

市民による発電事業は糸島市（グリーンコープ生協ふくおかエリア）から始めたい

福岡県糸島市志摩芥屋（野辺崎）に今から26年ほど前にグリーンコープ生協ふくおかの前生協が保養施設として建てた遊学山荘があります。2011年6月、この遊学山荘の老朽化が進んでいるため取り壊し、その跡地をどのように活かすことができるかという相談が始まりました。遊学山荘は、グリーンコープ創設者の一人、故兼重専務が「人の絆・結びつき・連帯が未来を創る」という思いを込めて建てられたもので、グリーンコープにとって大切なところです。

糸島市で太陽光発電事業から始めます

風力発電は断念しましたが、次の自然エネルギーとして太陽光発電、できればメガソーラーで可能性を探ることにしました。引き続き糸島市役所の協力を得ながら、太陽光発電所が建設できる場所として14カ所の候補地で具体的な調査を続けてきました。その結果、そのうちの1カ所、神在地区の自動車教習場の跡地にたどり着きました。約10年間放置されていた土地ですが、約6,000坪（20,000㎡）の広さがあり、一般家庭約350世帯分の電力を発電できる、約1.2メガ規模の発電所をつくることができます。

11月より、地元の方々に説明会や関係者の方々と協議などを丁寧に行い、グリーン・市民電力が太陽光発電事業に取り組むことに理解と協力をいただけるようすすめているところです。

2013年2月から、土地の整備工事、太陽光パネルの設置などを順次すすめていく予定です。並行して、発電事業が軌道に乗るよう事業計画を詳細に立てています。

2012年10月29日に設立したグリーン・市民電力が、発電所を建設し事業を運営していく事業主体となります。発電所を建設するための資金（出資）は、広く組合員からの出資（市民ファンド）を募つて資金を融資できるように準備をすすめていきます。

糸島市での太陽光発電事業の目的が整つてから、グリーンコープ共同体のおおさからかごしまの各県で、自然エネルギーによる発電事業の検討をすすめていく予定です。それぞれの地域の気候（風況・日射量）や地形など、自然条件に合わせて、風力発電の適地が見つかりそうな県では風力発電の検討を、また、日射量が多い県では太陽光発電の検討に入ることになります。適地や条件などを考慮して、順番に着手します。

「市民の、市民による、市民のための電力事業」を行うために、一般社団法人グリーン・市民電力を設立

市民による発電事業に取り組むために、2012年10月29日、一般社団法人グリーン・市民電力を設立しました。グリーン・市民電力は、発電所を建設して、電力を供給する事業体です。14単協と連合の15団体が社員となり社団法人の設立、理事・事業計画などを全会一致で可決・承認しました。第一回の理事会で、会長に田中裕子さん、副会長に行岡良治さん、専務理事に大橋年徳さんなど

役員（表1）が選出されました。電力事業は、組合員に広く呼びかけて出資を募り、市民資本で行う予定です。当座の資金は、グリーンコープ連合の連帯保証で銀行から借り入れる予定です。事業運営に必要な資金については、グリーンコープ連合と14単協それぞれの総代会で決定後拠出される、総額5000万円の基金が充てられます。

一般財団法人グリーン・市民電力 設立総会 (表1)

自然エネルギーによる市民電力事業を推進していく事業主体
社員（法人）グリーンコープ共同体の14単協とグリーンコープ連合
会長 田中 裕子（グリーンコープ共同体代表理事）
副会長 行岡 良治（グリーンコープ共同体顧問）
専務理事 大橋 年徳（グリーンコープ共同体）
理事 藤原 登美子（グリーンコープ生協おおさか理事長）
林 和子（グリーンコープ生協ひろしま理事長）
松村 理津子（グリーンコープやまぐち生協理事長）
田原 幸子（グリーンコープ生協ふくおか理事長）
牧 幸子（グリーンコープ生協くまもと理事長）
宍道 紀代美（グリーンコープかごしま生協理事長）
幹事 片岡 宏明（グリーンコープ連合専務理事）
野中 雅則（グリーンコープ生協さが専務理事）



No.52

「核燃料サイクルについて」

日本では、使用済み核燃料の中に残されたエネルギー源を有効に使うためとして、「核燃料サイクル政策」がすすめられてきました。

青森県六ヶ所村の核燃料再処理工場でおこなわれている「再処理」とは、原発から出る使用済み核燃料からプルトニウムやウランを取り出し、もう一度燃料として使えるようにするものです。しかし、高レベル放射性廃棄物を扱うので、通常原発と比べて技術的にも難しく、トラブル続きで使われる見通しは全く立っていません。また、原発の稼働にともなう増え続けるプルトニウムを燃料とするはずの高速増殖炉「もんじゅ」は、これまでも重大な事故を引き起こし、運転再開の目処さえありません。すでに核燃料サイクル政策が破綻していることは明らかです。

未来の子どもたちに「負の遺産」を残すことでしか原子力発電が成り立たないことを、私たちは決して忘れてはいけません。

参考文献：図解 原発のウソ 京都大学原子炉実験所助教 小出 裕章/著
グリーンコープ共同体組織委員会

いま地域を考える

No.230

広げよう大きな輪に

親子でホッとスペース

WAKKA

わっか



▲左から三國志保さん・大内麻衣子さん・代表の福谷朋子さん・塩沢友紀さん・濱田いくみさん



かわいいねこが出てきましたよ



エプロンシアターのようす。みんなの目はポケットにくぎづけ

「親子でホッとスペース WAKKA（以下、WAKKA）」は、大阪府堺市にある公務員合同宿舎（以下、宿舎）に住む子育て中のお母さんたちが、未就学児の親子を対象に開催している子育てサークルです。

宿舎は1年半ほど前に建設され、2棟で約300世帯が住んでいます。転勤も多く、子育て仲間がつくりにくいようすがあります。代表の福谷朋子さんははじめ数人が中心になって、サークルはスタートしました。少しずつ WAKKA は広がっています。

福谷さん（グリーンコープ生協おおさか組合員）と運営メンバーに話を聞きました。

2012年10月23日、宿舎の集会所では、若いお母さんと小さな子どもたちが20組ほど集まって、ハロウィンパーティーが開かれています。市の子育て支援センターからスタッフが訪れ、エプロンシアターと大きな紙芝居もある。4、5カ月の赤ちゃんから3歳くらいまでの子どもたちが、エプロンのポケットから飛び出すねこを目を見張る。終わるとおしゃべりタイム。運営メンバーが焼いてきたかぼちゃのクッキーとコーヒィや紅茶が出され、ワイワイガヤガヤと話が弾む。はじめて参加したお母さんも「とっても楽しいです。参加してよかった」「知り合いができて、うれしいです」と明るい声だ。お互いにメールアドレスなどを交換する姿もあちこちで見られる。

活動の経験を生かして

福谷さんがこの宿舎に入

ったのは1年半ほど前。結婚してから10年、4回目の引越した。2005年から2年は福岡県北九州市に住んでいた。その時グリーンコープに出会い、当時6カ月の長女を託児に預けながら地区委員として活動した。「グリーンコープの託児や近所の先輩ママに子育てを助けられて、とっても楽しい充実した2年間を過ごすことができました。大阪に来てからは、すぐに組合員になり現在は理事をしています。自分の身近な地域で、これまでの経験を生かしながら、今度は自分が人の役に立ちたいと思って」。昨年の10月、宿舎の公園で子どもを遊ばせていた時に知り合いになった大内さんや数人に「子育て中のお母さんたちが集まれる『場』があったらいいね」と声をかけた。転勤による出入りも激しく、自治会もあまり機能していない。住民同士の出会いがなかなかないの

が実態だ。大内さんたちも大賛成。部屋の中ばかりではできない。ともかく外に出ようと呼びかけることになった。

少しずつ仲間を増やしながら

2011年10月、福谷さんたちは宿舎の公園で親子でお弁当を食べながらおしゃべりしようとして、「あおぞら・ランチの会」を未就学児を持つお母さんたちに呼びかけた。4、5組の親子が参加。「おしゃべりしながらのお弁当はとってもおいしかったし、子どもたちも遊び仲間がいてうれしそうで、呼びかけてよかったと思います」と大内さん。その時「私もお手伝いしたいです」と名乗りを上げたのが塩沢さんだ。「東北出身で関西ははじめて。誰も知り合いがなかったの

で、とっても心細くて友だちづくりしたいなあと思っていました。この呼びかけがうれしかったんです。その後、集まりを重ねる中で濱田さんや三國さんも運営メンバーとなって、WAKKAのスタートに繋がっていった。

大変お待たせしました！

2012年4月、「大変お待たせしました！乳幼児の親子のためのサークルがついに誕生しましたよ」「気軽に参加してもらい、情報交換や子育ての悩みを話せるようなお友だちづくりのサポートをしていきたい」という「親子でホッとスペース WAKKA」のお知らせを、宿舎のエントランスに貼り出した。

サークルは月に1回、宿舎の集会所や隣接する公園を利用して行う。堺市には子育てサークルへの講師派遣などの支援制度がある。それを利用して、6月には子育てミニ講演会、歯科衛生士による「虫歯予防」、保健師による「子どもの上手なほめ方」を開催。参加者からは質問も活発に出された。7月には集会所の前で、「ビニールプール遊び」。運営メンバーから「近所の幼稚園の情報が欲しいね」という声がり、それぞれの知り合いなどに頼み、子どもが通っている幼稚園の特徵などホットな情報を集めた。7つの園の情報が手書きで集まり、プール遊びの時に展示、大好評だった。今回のハロウィンパーティーは、ポスターの掲示だけではなく、運営メンバーが手分けして、一軒一軒、チャイムを押してチラシ配りをした。声かけを待っていたような人もいて、初めての参加者も多かった。

サークルの開催に当たっては月1回運営メンバーが集まる。「いろんなアイデアが出て、取り組み方や内容も充実してきています。何よりうれしいのは、それぞれが自発的に役割を引き受けてくれることです」と福谷さん。

地域に広がれ WAKKA

運営メンバーで最近話していることは、徐々に地域に開かれたサークルになることだ。現在は宿舎の未就学児の親子を対象としているが、宿舎以外の地域の人も参加できるようにしていきたい。また、未就学児のお母さんたちばかりではなく、これからお母さんになる人や子どもが大きくなったお母さんにも来て欲しい。「親も子も世代を越えてつながりあい、地域に根付いた WAKKA になれたらいいなあと思っています」。福谷さんやメンバーみんなの願いだ。

2012年10月の組合員数 384989人

(10/20現在)

リユースリサイクルデータ 2012年9月分 リユースびん 回収本数 154,120本 回収率 57.8% モウルドバック 回収重量 25,120kg 回収率 89.4%	牛乳びん 回収本数 679,824本 回収率 100.7% (8月19日～9月15日回収分) トレー 回収重量 8,684kg 回収率 45.4% 仕分け袋 回収重量 1,439kg 回収率 9.9%	フードマイレージ 2009年9月から2012年10月までに組合員の利用によってたまったのは 205,803,629.5 CO ₂ に換算して20,580トン削減したことになります アジア民衆基金 2009年4月から2012年10月までに組合員の利用によってたまったのは 26,288,545円
--	--	---

放射能汚染測定結果は、別紙の残留放射能検査結果に掲載しています。

放射能汚染と向きあう (放射能測定室より)

東京電力の原子力発電所の事故を受けて行った残留放射能検査結果^⑩

2012年10月17日から11月12日 (一部10月17日以前の測定分を含む) までに検査した167品目の内、1品目からグリーンコープの基準値以内の残留放射能の検出が認められました。

※「検出限界値」とは、放射能検査において測定できる最小値のことをいいます。放射能の特性として、同じ機器で測定しても検体ごとに検出限界値は変動します。
※検査法の記号「Ge」はゲルマニウム半導体検出器での測定であることを示しています。「NaI」はNaIシンチレーションスペクトロメータでの測定であることを示しています。

番号	商品分類		商 品 名	原料産地	製造地	製造日・収穫日等	測定日	検査法 (Ge/NaI)	ヨウ素-131		セシウム-134		セシウム-137	
									結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)
1965	1	米	産直赤とんぼにこまる【玄米】 (島原雲仙農協)	長崎県雲仙市	福岡県小郡市	2012/10/18収穫	2012/11/12	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.75	検出せず (検出限界値未満)	1.05	検出せず (検出限界値未満)	1.11
1948	1	米	産直赤とんぼひのひかり【玄米】 (楽農園)	鹿児島県伊佐市	福岡県小郡市	2012/10/13、10/25収穫	2012/11/8	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.91	検出せず (検出限界値未満)	0.76	検出せず (検出限界値未満)	0.99
1940	1	米	産直赤とんぼひのひかり【玄米】 (糸島農協)	福岡県糸島市	福岡県小郡市	2012/10/8、10/13収穫	2012/11/7	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.61	検出せず (検出限界値未満)	0.99	検出せず (検出限界値未満)	0.85
1921	1	米	産地指定米あきたこまち【玄米】 (おものがわ農協)	秋田県横手市	佐賀県鳥栖市	2012年9月～10月収穫	2012/11/5	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.96	検出せず (検出限界値未満)	1.03	検出せず (検出限界値未満)	1.23
1920	1	米	産地指定米こしひかり【玄米】 (富山県みな穂農協)	富山県下新川郡	佐賀県鳥栖市	2012年10月収穫	2012/11/5	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.00	検出せず (検出限界値未満)	1.07	検出せず (検出限界値未満)	0.83
1912	1	米	産地指定米ひとめぼれ【玄米】 (みやぎ登米農協)	宮城県登米市	佐賀県鳥栖市	2012年10月収穫	2012/11/2	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.74	検出せず (検出限界値未満)	1.23	検出せず (検出限界値未満)	1.13
1911	1	米	産地指定米ささにしき【玄米】 (みやぎ登米農協)	宮城県登米市	佐賀県鳥栖市	2012年10月収穫	2012/11/2	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.96	検出せず (検出限界値未満)	0.83	検出せず (検出限界値未満)	1.23
1910	1	米	米の旅 (東北・北陸) こしいぶき【玄米】	新潟県佐渡市	佐賀県鳥栖市	2012年9月収穫	2012/11/2	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.91	検出せず (検出限界値未満)	0.92	検出せず (検出限界値未満)	0.90
1903	1	米	産直赤とんぼにこまる【玄米】 (佐賀県減農薬研究会)	佐賀県佐賀市	福岡県小郡市	2012/10/16収穫	2012/11/1	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.62	検出せず (検出限界値未満)	0.77	検出せず (検出限界値未満)	1.01
1902	1	米	産直赤とんぼにこまる【玄米】 (城島町稲作研究会)	福岡県久留米市	福岡県小郡市	2012/10/20収穫	2012/11/1	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.86	検出せず (検出限界値未満)	1.13	検出せず (検出限界値未満)	1.00
1874	1	米	産直赤とんぼこしひかり【玄米】 (上益城農協清和)	熊本県上益城郡	福岡県小郡市	2012/9/10、9/29収穫	2012/10/29	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.69	検出せず (検出限界値未満)	0.93	検出せず (検出限界値未満)	1.10
1873	1	米	産直赤とんぼあきげしき【玄米】 (阿蘇農協小国郷)	熊本県阿蘇郡	福岡県小郡市	2012/10/18収穫	2012/10/29	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.94	検出せず (検出限界値未満)	0.83	検出せず (検出限界値未満)	1.03
1867	1	米	産直赤とんぼこしひかり【玄米】 (上益城農協矢部)	熊本県上益城郡	福岡県小郡市	2012/9/14収穫	2012/10/26	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.95	検出せず (検出限界値未満)	1.02	検出せず (検出限界値未満)	1.03
1866	1	米	産直赤とんぼひのひかり【玄米】 (上益城農協清和)	熊本県上益城郡	福岡県小郡市	2012/10/5～10/12収穫	2012/10/26	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.81	検出せず (検出限界値未満)	0.91	検出せず (検出限界値未満)	1.18
1865	1	米	産直赤とんぼあきげしき【玄米】 (上益城農協清和)	熊本県上益城郡	福岡県小郡市	2012/9/24～10/5収穫	2012/10/26	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.83	検出せず (検出限界値未満)	1.02	検出せず (検出限界値未満)	1.26
1844	1	米	産直赤とんぼひのひかり【玄米】 (上益城農協矢部)	熊本県上益城郡	福岡県小郡市	2012/10/15収穫	2012/10/24	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.73	検出せず (検出限界値未満)	0.91	検出せず (検出限界値未満)	1.02
1843	1	米	産直赤とんぼひのひかり【玄米】 (福岡市農協普通作研究部会)	福岡県福岡市	福岡県小郡市	2012/10/9収穫	2012/10/24	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.04	検出せず (検出限界値未満)	0.91	検出せず (検出限界値未満)	1.13
1831	1	米	産直赤とんぼひのひかり【玄米】 (かこしま合鴨米生産者クラブ)	鹿児島県鹿児島市	福岡県小郡市	2012/10/7収穫	2012/10/22	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.90	検出せず (検出限界値未満)	1.01	検出せず (検出限界値未満)	1.02
1830	1	米	産直赤とんぼひのひかり【玄米】 (にじ農協田主丸)	福岡県久留米市	福岡県小郡市	2012/10/13収穫	2012/10/22	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.91	検出せず (検出限界値未満)	1.04	検出せず (検出限界値未満)	1.07
1829	1	米	産直赤とんぼにこまる【玄米】 (肥後七草会)	熊本県宇土市	福岡県小郡市	2012/10/8収穫	2012/10/22	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.82	検出せず (検出限界値未満)	0.99	検出せず (検出限界値未満)	1.11
1828	1	米	産直赤とんぼひのひかり【玄米】 (肥後七草会)	熊本県宇土市	福岡県小郡市	2012/10/7収穫	2012/10/22	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.89	検出せず (検出限界値未満)	0.90	検出せず (検出限界値未満)	1.11
1970	2	青果	産直チンゲンサイ (佐伊津有農研)	熊本県天草市	原料産地に同じ	2012/10/31収穫	2012/11/12	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.95	検出せず (検出限界値未満)	0.85	検出せず (検出限界値未満)	1.31
1969	2	青果	産直レタス (綾菜会)	宮崎県東諸県郡	原料産地に同じ	2012/11/1収穫	2012/11/12	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.95	検出せず (検出限界値未満)	1.00	検出せず (検出限界値未満)	1.03
1968	2	青果	産直ブロッコリー (吾妻有研)	長崎県雲仙市	原料産地に同じ	2012/10/31収穫	2012/11/12	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.98	検出せず (検出限界値未満)	1.15	検出せず (検出限界値未満)	1.20
1967	2	青果	産直アップルキウイ (八女の郷)	福岡県八女市	原料産地に同じ	2012/10/31収穫	2012/11/12	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.68	検出せず (検出限界値未満)	0.87	検出せず (検出限界値未満)	1.03
1966	2	青果	産直梨 (王秋) (めぐみの会)	福岡県朝倉市	原料産地に同じ	2012/11/2収穫	2012/11/12	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.67	検出せず (検出限界値未満)	0.97	検出せず (検出限界値未満)	1.07
1961	2	青果	産直カリフラワー (肥後七草会)	熊本県八代市	原料産地に同じ	2012/10/30収穫	2012/11/9	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.04	検出せず (検出限界値未満)	1.21	検出せず (検出限界値未満)	1.22
1959	2	青果	産直フリルレタス (赤) (綾菜会)	宮崎県東諸県郡	原料産地に同じ	2012/11/1収穫	2012/11/9	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.98	検出せず (検出限界値未満)	1.22	検出せず (検出限界値未満)	1.22
1958	2	青果	産直フリルレタス (緑) (綾菜会)	宮崎県東諸県郡	原料産地に同じ	2012/11/1収穫	2012/11/9	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.96	検出せず (検出限界値未満)	1.02	検出せず (検出限界値未満)	1.20
1955	2	青果	産直ブロッコリー (肥後七草会)	熊本県八代市	原料産地に同じ	2012/10/30収穫	2012/11/8	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.13	検出せず (検出限界値未満)	1.29	検出せず (検出限界値未満)	1.22
1954	2	青果	産直白ねぎ (島原自然塾)	長崎県雲仙市	原料産地に同じ	2012/11/1収穫	2012/11/8	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.92	検出せず (検出限界値未満)	0.98	検出せず (検出限界値未満)	1.00
1953	2	青果	産直かぶ (吾妻有研)	長崎県雲仙市	原料産地に同じ	2012/10/31収穫	2012/11/8	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.06	検出せず (検出限界値未満)	1.05	検出せず (検出限界値未満)	1.23
1951	2	青果	産直大根 (グループ鹿鳴越)	大分県速見郡	原料産地に同じ	2012/10/29収穫	2012/11/8	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.91	検出せず (検出限界値未満)	1.04	検出せず (検出限界値未満)	1.28
1950	2	青果	産直梨 (王秋) (アーム農園)	大分県日田市	原料産地に同じ	2012/10/31収穫	2012/11/8	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.79	検出せず (検出限界値未満)	0.86	検出せず (検出限界値未満)	0.83
1949	2	青果	産直梨 (新興) (アーム農園)	大分県日田市	原料産地に同じ	2012/10/31収穫	2012/11/8	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.56	検出せず (検出限界値未満)	0.78	検出せず (検出限界値未満)	0.75
1946	2	青果	産直大根 (愛農会)	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2012/10/28収穫	2012/11/7	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.86	検出せず (検出限界値未満)	1.00	検出せず (検出限界値未満)	1.04
1945	2	青果	産直白菜 (柿木村有機野菜組合)	島根県鹿足郡	原料産地に同じ	2012/10/30収穫	2012/11/7	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.84	検出せず (検出限界値未満)	1.06	検出せず (検出限界値未満)	1.14
1944	2	青果	産直人参 (グリーンあさくら)	福岡県朝倉市	原料産地に同じ	2012/10/25収穫	2012/11/7	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.09	検出せず (検出限界値未満)	1.06	検出せず (検出限界値未満)	1.31
1943	2	青果	産直小さな白菜 (柿木村有機野菜組合)	島根県鹿足郡	原料産地に同じ	2012/10/30収穫	2012/11/7	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.81	検出せず (検出限界値未満)	1.13	検出せず (検出限界値未満)	1.00

番号	商品分類		商 品 名	原料産地	製造地	製造日・収穫日等	測定日	検査法 (Ge/Nal)	ヨウ素-131		セシウム-134		セシウム-137	
									結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)
1942	2	青果	産直キウイ（みのり会）	佐賀県唐津市	原料産地に同じ	2012/11/1収穫	2012/11/7	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.90	検出せず (検出限界値未満)	0.99	検出せず (検出限界値未満)	1.40
1938	2	青果	産直梨（王秋）（藤田農園）	佐賀県小城市	原料産地に同じ	2012/10/16収穫	2012/11/6	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.80	検出せず (検出限界値未満)	0.87	検出せず (検出限界値未満)	0.86
1937	2	青果	産直キウイ（八女の郷）	福岡県八女市	原料産地に同じ	2012/10/30収穫	2012/11/6	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.89	検出せず (検出限界値未満)	0.92	検出せず (検出限界値未満)	1.19
1936	2	青果	産直つくね芋（愛農会）	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2012/10/24収穫	2012/11/6	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.01	検出せず (検出限界値未満)	1.21	検出せず (検出限界値未満)	1.37
1935	2	青果	産直大根（赤村産直の会）	福岡県田川市	原料産地に同じ	2012/10/25収穫	2012/11/6	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.82	検出せず (検出限界値未満)	0.78	検出せず (検出限界値未満)	1.01
1934	2	青果	産直レタス（南有研）	長崎県南島原市	原料産地に同じ	2012/11/1収穫	2012/11/6	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.04	検出せず (検出限界値未満)	1.17	検出せず (検出限界値未満)	1.59
1933	2	青果	産直小松菜（金武友愛会）	福岡県福岡市	原料産地に同じ	2012/10/30収穫	2012/11/6	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.86	検出せず (検出限界値未満)	0.88	検出せず (検出限界値未満)	1.20
1928	2	青果	産直スナックえんどう（ことう農協本山）	長崎県五島市	原料産地に同じ	2012/10/23収穫	2012/11/5	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.02	検出せず (検出限界値未満)	1.03	検出せず (検出限界値未満)	1.04
1927	2	青果	産直人参（中村グループ）	福岡県久留米市	原料産地に同じ	2012/10/20収穫	2012/11/5	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.93	検出せず (検出限界値未満)	0.98	検出せず (検出限界値未満)	1.47
1926	2	青果	産直小松菜（グリーンあさくら）	福岡県朝倉市	原料産地に同じ	2012/10/31収穫	2012/11/5	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.84	検出せず (検出限界値未満)	1.10	検出せず (検出限界値未満)	1.53
1924	2	青果	産直かぶ（愛農会）	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2012/10/20収穫	2012/11/5	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.96	検出せず (検出限界値未満)	1.20	検出せず (検出限界値未満)	1.13
1919	2	青果	産直ミニトマト（農援隊）	佐賀県唐津市	原料産地に同じ	2012/10/24収穫	2012/11/2	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.93	検出せず (検出限界値未満)	1.10	検出せず (検出限界値未満)	0.96
1918	2	青果	産直ミニトマト（産直なごみ）	熊本県玉名市	原料産地に同じ	2012/10/23収穫	2012/11/2	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.86	検出せず (検出限界値未満)	1.09	検出せず (検出限界値未満)	1.19
1917	2	青果	産直水菜（金武友愛会）	福岡県福岡市	原料産地に同じ	2012/10/27収穫	2012/11/2	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.07	検出せず (検出限界値未満)	1.18	検出せず (検出限界値未満)	1.38
1915	2	青果	産直大根（島原自然塾）	長崎県島原市	原料産地に同じ	2012/10/19収穫	2012/11/2	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.99	検出せず (検出限界値未満)	1.14	検出せず (検出限界値未満)	1.25
1914	2	青果	産直チンゲンサイ（宗像生産者グループ）	福岡県宗像市	原料産地に同じ	2012/10/27収穫	2012/11/2	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.82	検出せず (検出限界値未満)	0.94	検出せず (検出限界値未満)	1.07
1913	2	青果	産直ミニトマト（佐伊津有農研）	熊本県天草市	原料産地に同じ	2012/10/24収穫	2012/11/2	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.79	検出せず (検出限界値未満)	1.10	検出せず (検出限界値未満)	1.11
1909	2	青果	産直かぶ（グループ鹿鳴越）	大分県速見郡	原料産地に同じ	2012/10/20収穫	2012/11/1	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.16	検出せず (検出限界値未満)	1.22	検出せず (検出限界値未満)	1.30
1908	2	青果	産直チンゲンサイ（グリーンあさくら）	福岡県朝倉市	原料産地に同じ	2012/10/21収穫	2012/11/1	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.98	検出せず (検出限界値未満)	0.89	検出せず (検出限界値未満)	1.00
1907	2	青果	産直白菜（かきのきむら）	島根県鹿足郡	原料産地に同じ	2012/10/20収穫	2012/11/1	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.11	検出せず (検出限界値未満)	1.13	検出せず (検出限界値未満)	1.77
1906	2	青果	産直小さな白菜（島原自然塾）	長崎県島原市	原料産地に同じ	2012/10/20収穫	2012/11/1	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.80	検出せず (検出限界値未満)	0.97	検出せず (検出限界値未満)	1.20
1904	2	青果	産直木頭ゆず（きとうむら）	徳島県那賀郡	原料産地に同じ	2012/10/25収穫	2012/11/1	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.76	検出せず (検出限界値未満)	0.97	検出せず (検出限界値未満)	1.15
1898	2	青果	産直柿（富有）（グリーンあさくら）	福岡県朝倉市	原料産地に同じ	2012/10/21収穫	2012/10/31	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.90	検出せず (検出限界値未満)	0.87	検出せず (検出限界値未満)	0.98
1897	2	青果	産直人参（綾菜会）	宮崎県東諸県郡	原料産地に同じ	2012/10/22収穫	2012/10/31	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.99	検出せず (検出限界値未満)	1.12	検出せず (検出限界値未満)	1.33
1896	2	青果	産直キャベツ（米光園グループ）	福岡県古賀市	原料産地に同じ	2012/10/20収穫	2012/10/31	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.00	検出せず (検出限界値未満)	0.90	検出せず (検出限界値未満)	1.40
1894	2	青果	産直キャベツ（宗像生産者グループ）	福岡県宗像市	原料産地に同じ	2012/10/20収穫	2012/10/31	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.75	検出せず (検出限界値未満)	1.12	検出せず (検出限界値未満)	0.87
1892	2	青果	産直小さな白菜（豊肥アグリ企画）	大分県玖珠郡	原料産地に同じ	2012/10/21収穫	2012/10/31	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.97	検出せず (検出限界値未満)	1.36	検出せず (検出限界値未満)	1.46
1891	2	青果	産直白菜（豊肥アグリ企画）	大分県玖珠郡	原料産地に同じ	2012/10/20収穫	2012/10/31	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.83	検出せず (検出限界値未満)	0.99	検出せず (検出限界値未満)	1.08
1889	2	青果	産直ほうれん草（たのくら会）	福岡県田川郡	原料産地に同じ	2012/10/21収穫	2012/10/31	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.11	検出せず (検出限界値未満)	1.38	検出せず (検出限界値未満)	1.14
1888	2	青果	産直ミニトマト（肥後七草会）	熊本県宇城市	原料産地に同じ	2012/10/22収穫	2012/10/30	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.80	検出せず (検出限界値未満)	1.09	検出せず (検出限界値未満)	0.95
1887	2	青果	産直ラ・フランス（米沢郷牧場）	山形県東置賜郡	原料産地に同じ	2012/10/19収穫	2012/10/30	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.77	検出せず (検出限界値未満)	0.94	検出せず (検出限界値未満)	1.06
1886	2	青果	産直ほうれん草（中村グループ）	福岡県久留米市	原料産地に同じ	2012/10/19収穫	2012/10/30	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.90	検出せず (検出限界値未満)	1.17	検出せず (検出限界値未満)	1.33
1885	2	青果	産直ミニトマト（南有研）	長崎県南島原市	原料産地に同じ	2012/10/21収穫	2012/10/30	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.96	検出せず (検出限界値未満)	0.93	検出せず (検出限界値未満)	0.85
1884	2	青果	産直人参（島原自然塾）	長崎県島原市	原料産地に同じ	2012/10/17収穫	2012/10/30	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.00	検出せず (検出限界値未満)	1.17	検出せず (検出限界値未満)	1.49
1881	2	青果	産直春菊（グリーンあさくら）	福岡県朝倉市	原料産地に同じ	2012/10/18収穫	2012/10/30	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.91	検出せず (検出限界値未満)	1.24	検出せず (検出限界値未満)	1.04
1880	2	青果	産直ほうれん草（多久愛菜会）	福岡県糸島市	原料産地に同じ	2012/10/20収穫	2012/10/29	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.02	検出せず (検出限界値未満)	0.98	検出せず (検出限界値未満)	1.50
1879	2	青果	産直かぶ（島原自然塾）	長崎県島原市	原料産地に同じ	2012/10/13収穫	2012/10/29	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.95	検出せず (検出限界値未満)	1.19	検出せず (検出限界値未満)	1.33
1878	2	青果	産直シルバーベル（ながの農協飯綱）	長野県上水内郡	原料産地に同じ	2012/10/17収穫	2012/10/29	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.76	検出せず (検出限界値未満)	0.73	検出せず (検出限界値未満)	0.67
1877	2	青果	産直ラ・フランス（ながの農協飯綱）	長野県上水内郡	原料産地に同じ	2012/10/17収穫	2012/10/29	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.70	検出せず (検出限界値未満)	0.95	検出せず (検出限界値未満)	1.26
1864	2	青果	産直銀杏（大山町農協）	大分県日田市	原料産地に同じ	2012年10月収穫	2012/10/25	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.62	検出せず (検出限界値未満)	1.70	検出せず (検出限界値未満)	1.67
1862	2	青果	産直白菜（緒方水車の里グループ）	大分県豊後大野市	原料産地に同じ	2012/10/19収穫	2012/10/25	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.00	検出せず (検出限界値未満)	1.08	検出せず (検出限界値未満)	1.33
1861	2	青果	産直みかん（みのり会）	佐賀県唐津市	原料産地に同じ	2012/10/15収穫	2012/10/25	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.82	検出せず (検出限界値未満)	0.89	検出せず (検出限界値未満)	1.09
1860	2	青果	産直ほうれん草（緒方水車の里グループ）	大分県豊後大野市	原料産地に同じ	2012/10/19収穫	2012/10/25	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.14	検出せず (検出限界値未満)	1.26	検出せず (検出限界値未満)	1.38
1858	2	青果	産直かぶ（宗像生産者グループ）	福岡県宗像市	原料産地に同じ	2012/10/17収穫	2012/10/25	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.94	検出せず (検出限界値未満)	0.97	検出せず (検出限界値未満)	1.10
1857	2	青果	産直かぶ（阿蘇小国郷産直の会）	熊本県阿蘇郡	原料産地に同じ	2012/10/15収穫	2012/10/25	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.96	検出せず (検出限界値未満)	1.11	検出せず (検出限界値未満)	0.84
1856	2	青果	産直人参（愛農会）	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2012/10/16収穫	2012/10/25	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.89	検出せず (検出限界値未満)	1.07	検出せず (検出限界値未満)	1.22
1850	2	青果	産直春菊（八女の郷）	福岡県八女市	原料産地に同じ	2012/10/17収穫	2012/10/24	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.86	検出せず (検出限界値未満)	1.05	検出せず (検出限界値未満)	1.46
1849	2	青果	産直小松菜（佐伊津有農研）	熊本県天草市	原料産地に同じ	2012/10/17収穫	2012/10/24	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.74	検出せず (検出限界値未満)	1.19	検出せず (検出限界値未満)	1.34
1845	2	青果	産直みかん（宗像生産者グループ）	福岡県宗像市	原料産地に同じ	2012/10/19収穫	2012/10/24	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.88	検出せず (検出限界値未満)	0.93	検出せず (検出限界値未満)	1.05

番号	商品分類	商 品 名	原料産地	製造地	製造日・収穫日等	測定日	検査法 (Ge/NaI)	ヨウ素-131		セシウム-134		セシウム-137	
								結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)
1838	2	青果	産直みかん (天水グループ)	熊本県玉名市	原料産地と同じ	2012/10/11収穫	2012/10/23	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.77	検出せず (検出限界値未満)	0.98	検出せず (検出限界値未満)	1.21
1837	2	青果	産直みかん (川上農園)	福岡県宗像市	原料産地と同じ	2012/10/16収穫	2012/10/23	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.88	検出せず (検出限界値未満)	0.78	検出せず (検出限界値未満)	0.72
1835	2	青果	産直春菊 (たのくら会)	福岡県田川郡	原料産地と同じ	2012/10/18収穫	2012/10/22	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.92	検出せず (検出限界値未満)	0.85	検出せず (検出限界値未満)	1.09
1834	2	青果	産直春菊 (肥後七草会)	熊本県熊本市	原料産地と同じ	2012/10/16収穫	2012/10/22	Ge 検出せず (検出限界値未満)	1.26	検出せず (検出限界値未満)	1.25	検出せず (検出限界値未満)	1.99
1833	2	青果	産直柿 (太秋) (めぐみの会)	福岡県朝倉市	原料産地と同じ	2012/10/14収穫	2012/10/22	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.89	検出せず (検出限界値未満)	0.90	検出せず (検出限界値未満)	1.11
1815	2	青果	産直にんにく (すずらん会)	北海道河西郡	原料産地と同じ	2012/7/10頃収穫	2012/10/19	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.93	検出せず (検出限界値未満)	0.88	検出せず (検出限界値未満)	1.08
1814	2	青果	産直みかん (青木農園)	大分県杵築市	原料産地と同じ	2012/10/12収穫	2012/10/18	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.86	検出せず (検出限界値未満)	1.16	検出せず (検出限界値未満)	1.09
1811	2	青果	産直みかん (アグリネット)	熊本県熊本市	原料産地と同じ	2012/10/11収穫	2012/10/18	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.80	検出せず (検出限界値未満)	1.03	検出せず (検出限界値未満)	0.99
1840	3	牛乳・乳製品	産直びん牛乳バスチャライズ	熊本県菊池地域	福岡県福岡市	2012/10/17製造	2012/10/23	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.84	検出せず (検出限界値未満)	1.00	検出せず (検出限界値未満)	1.02
1839	3	牛乳・乳製品	産直びん牛乳ノンホモ	熊本県菊池地域	福岡県福岡市	2012/10/17製造	2012/10/23	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.83	検出せず (検出限界値未満)	0.74	検出せず (検出限界値未満)	1.03
1836	5	たまご	元気いっぱい産直たまご	島根県安来市	原料産地と同じ	2012/10/17集卵	2012/10/23	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.77	検出せず (検出限界値未満)	0.90	検出せず (検出限界値未満)	0.92
1812	5	たまご	産直たまご (秋川牧園)	山口県山口市	原料産地と同じ	2012/10/13集卵	2012/10/18	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.80	検出せず (検出限界値未満)	1.05	検出せず (検出限界値未満)	0.96
1964	10	魚介類・水産なり製品	五島産みずいか (刺身用)	長崎県五島市	長崎県五島市	2012/11/8水揚げ	2012/11/9	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.96	検出せず (検出限界値未満)	1.03	検出せず (検出限界値未満)	0.74
1963	10	魚介類・水産なり製品	五島産天然マダイ刺身用	長崎県五島市	長崎県五島市	2012/11/8水揚げ	2012/11/9	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.90	検出せず (検出限界値未満)	1.17	検出せず (検出限界値未満)	1.08
1962	10	魚介類・水産なり製品	五島産天然ぶり	長崎県五島市	長崎県五島市	2012/11/8水揚げ	2012/11/9	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.83	検出せず (検出限界値未満)	0.81	検出せず (検出限界値未満)	0.84
1956	10	魚介類・水産なり製品	生たらばかに鍋 (スープ付)	(たらばかに) ロシア	愛媛県宇和島市	(たらばかに) 2011/3/12漁獲	2012/11/8	Ge 検出せず (検出限界値未満)	1.50	検出せず (検出限界値未満)	1.72	検出せず (検出限界値未満)	1.62
1899	10	魚介類・水産なり製品	摩摩川内産うなぎの蒲焼	(うなぎ) 鹿児島県薩摩川内市	長崎県長崎市	(うなぎ) 2012/9/19水揚げ	2012/10/31	Ge 検出せず (検出限界値未満)	1.64	検出せず (検出限界値未満)	1.65	検出せず (検出限界値未満)	1.76
1852	10	魚介類・水産なり製品	五島産きびなご刺身用	長崎県五島市	長崎県五島市	2012/10/8水揚げ	2012/10/25	Ge 検出せず (検出限界値未満)	1.06	検出せず (検出限界値未満)	1.14	検出せず (検出限界値未満)	0.87
1851	10	魚介類・水産なり製品	天然とらふぐ刺身	山口県下関市	福岡県糟屋郡	2012/10/9漁獲	2012/10/24	Ge 検出せず (検出限界値未満)	1.53	検出せず (検出限界値未満)	1.59	検出せず (検出限界値未満)	2.04
1847	10	魚介類・水産なり製品	天然魚薄造り盛り合わせ	(太刀魚、たこ) 大分県 (しろさばふぐ) 福岡県 (やういか) 長崎県	福岡県糟屋郡	(太刀魚、しろさばふぐ) 2012/10/10漁獲 (たこ) 2012/8/23漁獲 (やういか) 2012/8月漁獲	2012/10/24	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.78	検出せず (検出限界値未満)	0.74	検出せず (検出限界値未満)	1.03
1827	10	魚介類・水産なり製品	五島産ハガツオ刺身用	長崎県五島市	長崎県五島市	2012/7/3水揚げ	2012/10/19	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.81	検出せず (検出限界値未満)	0.99	検出せず (検出限界値未満)	1.23
1826	10	魚介類・水産なり製品	刺身セット5種	(真だこ、アオリイカ、ぶり) 長崎県五島市 (甘えび) 福岡県沖 (ホタテ) オホーツク海	長崎県五島市	(真だこ) 2012/8/5水揚げ (アオリイカ) 2012/9/25水揚げ (ぶり) 2012/10/9水揚げ (甘えび) 2011年11月水揚げ (ホタテ) 2012年5月水揚げ	2012/10/19	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.84	検出せず (検出限界値未満)	0.95	検出せず (検出限界値未満)	1.00
1825	10	魚介類・水産なり製品	刺身セット3種	長崎県五島市	長崎県五島市	(ぶり、真だこ) 2012/10/9水揚げ (真だこ) 2012/8/5水揚げ	2012/10/19	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.68	検出せず (検出限界値未満)	0.84	検出せず (検出限界値未満)	1.04
1824	10	魚介類・水産なり製品	刺身セット2種	長崎県五島市	長崎県五島市	2012/10/9水揚げ	2012/10/19	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.92	検出せず (検出限界値未満)	1.09	検出せず (検出限界値未満)	0.95
1823	10	魚介類・水産なり製品	五島産天然ぶり刺身用 (スキンスレス) 背側	長崎県五島市	長崎県五島市	2012/10/9水揚げ	2012/10/19	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.85	検出せず (検出限界値未満)	0.84	検出せず (検出限界値未満)	1.11
1822	10	魚介類・水産なり製品	五島産天然ぶり刺身用 (スキンスレス) 腹側	長崎県五島市	長崎県五島市	2012/10/9水揚げ	2012/10/19	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.96	検出せず (検出限界値未満)	1.02	検出せず (検出限界値未満)	1.04
1931	11	茶・その他飲料	バインジュース	沖縄県	長野県長野市	2012年8月収穫	2012/11/6	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.74	検出せず (検出限界値未満)	0.87	検出せず (検出限界値未満)	0.91
1842	11	茶・その他飲料	野菜ジュース	(トマト) 長野県、青森県	長野県長野市	(長野県産トマト) 2011年8月～9月、 2012年8月～9月収穫 (青森県産トマト) 2012年8月～9月収穫	2012/10/24	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.79	検出せず (検出限界値未満)	0.75	検出せず (検出限界値未満)	0.86
1960	12	冷蔵加工品	菊花かぶ	(かぶ) 滋賀県、岡山県 (にんじん) 北海道 (唐辛子) 中国	高知県香美市	(かぶ、にんじん) 2012年11月頃収穫 (唐辛子) 2011年10月～11月頃収穫	2012/11/9	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.80	検出せず (検出限界値未満)	0.79	検出せず (検出限界値未満)	1.06
1819	12	冷蔵加工品	和風おせち (雅) 2段21種	—————	佐賀県唐津市	2011年年末製造品の冷凍保管品と2012年8月～10月製造品を混合して測定。	2012/10/19	Ge 検出せず (検出限界値未満)	1.44	検出せず (検出限界値未満)	1.56	検出せず (検出限界値未満)	1.52
1818	12	冷蔵加工品	和風冷蔵バックおせち (舞) 16種	—————	佐賀県唐津市	2011年年末製造品の冷凍保管品と2012年8～10月製造品を混合して測定。 ※実際のお届け品については製造後直ちに測定し、改めて結果を公表します。	2012/10/18	Ge 検出せず (検出限界値未満)	1.39	検出せず (検出限界値未満)	1.61	検出せず (検出限界値未満)	1.83
1813	12	冷蔵加工品	しば漬昆布	(昆布) 北海道 (きゅうり) 国内各地 (しょうが) 国内各地	広島県廿日市市	2012/10/16製造	2012/10/18	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.71	検出せず (検出限界値未満)	0.88	検出せず (検出限界値未満)	0.85
1817	12	冷蔵加工品	和洋中華冷蔵バックおせち (蘭) 12種	—————	佐賀県唐津市	2011年年末製造品の冷凍保管品と2012年8～10月製造品を混合して測定。 ※実際のお届け品については製造後直ちに測定し、改めて結果を公表します。	2012/10/16	Ge 検出せず (検出限界値未満)	1.53	検出せず (検出限界値未満)	1.47	検出せず (検出限界値未満)	1.80
1816	12	冷蔵加工品	和風冷蔵バックおせち (楓) 10種	—————	佐賀県唐津市	2011年年末製造品の冷凍保管品と2012年8～10月製造品を混合して測定。 ※実際のお届け品については製造後直ちに測定し、改めて結果を公表します。	2012/10/15	Ge 検出せず (検出限界値未満)	1.50	検出せず (検出限界値未満)	1.30	検出せず (検出限界値未満)	1.66
1808	12	冷蔵加工品	生おせち1段重 (17種) 6寸	—————	福岡県糟屋郡	2012/8/29製造	2012/10/5	Ge 検出せず (検出限界値未満)	1.53	検出せず (検出限界値未満)	1.66	検出せず (検出限界値未満)	1.94
1807	12	冷蔵加工品	生おせち2段重 (32種) 7寸	—————	福岡県糟屋郡	2012/8/29製造	2012/10/5	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.88	検出せず (検出限界値未満)	1.23	検出せず (検出限界値未満)	1.43
1806	12	冷蔵加工品	和風おせち (福) 2段	—————	福岡県糟屋郡	2012/8/29製造	2012/10/5	Ge 検出せず (検出限界値未満)	1.53	検出せず (検出限界値未満)	1.51	検出せず (検出限界値未満)	1.62
1957	13	冷凍加工品	えびグラタン	—————	北海道河西郡	2012/7/9製造	2012/11/9	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.76	検出せず (検出限界値未満)	0.87	検出せず (検出限界値未満)	0.88
1952	13	冷凍加工品	親鶏のしゅうまい	(たまねぎ) 佐賀県 (キャベツ) 大分県 (鶏) 福岡県、長崎県、熊本県、山口県、 島根県、大分県、鹿児島県	福岡県久留米市	2012/10/31製造	2012/11/8	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.78	検出せず (検出限界値未満)	0.90	検出せず (検出限界値未満)	0.82
1941	13	冷凍加工品	串揚げセット (4種×3本)	—————	山口県下関市	2012/10/19製造	2012/11/7	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.68	検出せず (検出限界値未満)	1.06	検出せず (検出限界値未満)	0.97
1916	13	冷凍加工品	ポークしゅうまい	(たまねぎ) 佐賀県 (豚) 宮崎県、佐賀県、福岡県	福岡県久留米市	2012/10/26製造	2012/11/2	Ge 検出せず (検出限界値未満)	0.88	検出せず (検出限界値未満)	1.14	検出せず (検出限界値未満)	1.05

番号	商品分類		商 品 名	原料産地	製造地	製造日・収穫日等	測定日	検査法 (Ge/NaI)	ヨウ素-131		セシウム-134		セシウム-137	
									結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)
1905	13	冷凍加工品	北海道コーングラタン	(とうもろこし) 北海道	北海道河西郡	(とうもろこし)2011年8月頃収穫	2012/11/1	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.89	検出せず (検出限界値未満)	0.73	検出せず (検出限界値未満)	0.65
1901	13	冷凍加工品	えび天ぷら	(えび) インドネシア (小麦) 国内各地	大分県宇佐市	(えび) 2012年5月頃漁獲 (小麦) 2011年7月頃収穫	2012/11/1	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.75	検出せず (検出限界値未満)	0.97	検出せず (検出限界値未満)	1.10
1895	13	冷凍加工品	焼き小籠包	(豚) 宮崎県、佐賀県、福岡県 (小麦) 九州各地	福岡県久留米市	2012/9/8製造	2012/10/31	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.74	検出せず (検出限界値未満)	0.79	検出せず (検出限界値未満)	1.12
1893	13	冷凍加工品	海老にら饅頭	(にら) 国内各地 (えび) タイ (小麦) 九州各地	福岡県久留米市	2012/8/29製造	2012/10/31	Ge	検出せず (検出限界値未満) 検出せず (検出限界値未満)	0.77	検出せず (検出限界値未満) 検出せず (検出限界値未満)	0.92	検出せず (検出限界値未満) 検出せず (検出限界値未満)	1.01
1890	13	冷凍加工品	レンジでサクサクえび天丼の具	(えび) インドネシア (いんげん) 北海道	鹿児島県いちき串木野市	(えび) 2012年8月漁獲 (いんげん) 2011年9月収穫	2012/10/31	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.80	検出せず (検出限界値未満)	1.06	検出せず (検出限界値未満)	0.95
1871	13	冷凍加工品	具雑煮		長崎県長崎市	2012/9/14製造	2012/10/26	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.71	検出せず (検出限界値未満)	0.96	検出せず (検出限界値未満)	0.90
1854	13	冷凍加工品	海鮮しゅうまい えび	(えび) タイ (たまねぎ) 佐賀県	福岡県久留米市	2012年10月12日製造	2012/10/25	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.86	検出せず (検出限界値未満)	0.81	検出せず (検出限界値未満)	1.21
1848	13	冷凍加工品	豚丼の具 (産直豚使用)	(豚) 佐賀県、福岡県 (たまねぎ) 北海道	長崎県雲仙市	2012年10月11日製造	2012/10/24	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.75	検出せず (検出限界値未満)	0.87	検出せず (検出限界値未満)	0.78
1810	13	冷凍加工品	天然とらふぐから揚げ用 (アラのみ・粉付)	(とらふぐ) 山口県下関市	福岡県糟屋郡	(ふぐ) 2012/10/9漁獲	2012/10/17	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.49	検出せず (検出限界値未満)	1.70	検出せず (検出限界値未満)	1.73
1805	13	冷凍加工品	冷凍おせち1段重 (21種) 8寸		福岡県糟屋郡	2012/8/29製造 ※実際のお届け品については製造後直ちに測定し、改めて結果を公表します。	2012/10/4	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.42	検出せず (検出限界値未満)	1.59	検出せず (検出限界値未満)	1.79
1804	13	冷凍加工品	冷凍和風おせち2段重		徳島県小松島市	2012/8/29製造 ※実際のお届け品については製造後直ちに測定し、改めて結果を公表します。	2012/10/4	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.61	検出せず (検出限界値未満)	1.53	検出せず (検出限界値未満)	1.48
1803	13	冷凍加工品	冷凍和風おせち1段重 (11種) 6.5寸		徳島県小松島市	2012/8/29製造 ※実際のお届け品については製造後直ちに測定し、改めて結果を公表します。	2012/10/3	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.57	検出せず (検出限界値未満)	1.73	検出せず (検出限界値未満)	1.92
1802	13	冷凍加工品	南の島の完熟マンゴー (冷凍・カット)	フィリピン	鹿児島県いちき串木野市	2012年5月収穫	2012/9/20	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.84	検出せず (検出限界値未満)	0.74	検出せず (検出限界値未満)	0.96
1932	14	常温加工品	クリームシチュー		佐賀県唐津市	2012/9/15製造	2012/11/6	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.12	検出せず (検出限界値未満)	1.30	検出せず (検出限界値未満)	1.56
1930	14	常温加工品	うすら豆	北海道千歳市	佐賀県鳥栖市	2012年10月収穫	2012/11/6	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.36	検出せず (検出限界値未満)	1.32	検出せず (検出限界値未満)	1.54
1929	14	常温加工品	大正金時	北海道	佐賀県鳥栖市	2012年10月収穫	2012/11/6	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.21	検出せず (検出限界値未満)	1.21	検出せず (検出限界値未満)	1.44
1923	14	常温加工品	大納言	北海道	佐賀県鳥栖市	2012年10月収穫	2012/11/5	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.11	検出せず (検出限界値未満)	1.28	検出せず (検出限界値未満)	1.05
1922	14	常温加工品	小豆	北海道	佐賀県鳥栖市	2012年10月収穫	2012/11/5	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.01	検出せず (検出限界値未満)	1.17	検出せず (検出限界値未満)	1.19
1900	14	常温加工品	国内産全粒小麦粉 (石うす挽き)	(小麦) 北海道、愛知県、岐阜県、三重県、福岡県、佐賀県	埼玉県熊谷市	(小麦) 2011年5月～10月収穫	2012/11/1	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.90	検出せず (検出限界値未満)	1.19	検出せず (検出限界値未満)	1.23
1883	14	常温加工品	国内産椎茸 (香信) (水戻し)	大分県、宮崎県	福岡県久留米市	2012年3月上旬～5月上旬収穫	2012/10/30	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.98	検出せず (検出限界値未満)	1.23	検出せず (検出限界値未満)	1.23
1882	14	常温加工品	国内産椎茸 (香信) (乾物)	大分県、宮崎県	福岡県久留米市	2012年3月上旬～5月上旬収穫	2012/10/30	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.10	検出せず (検出限界値未満)	1.26	6.35	1.47
1876	14	常温加工品	国内産どんこ椎茸 (手振り) (水戻し)	大分県、熊本県、宮崎県	福岡県久留米市	2012年3月上旬～5月上旬収穫	2012/10/30	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.90	検出せず (検出限界値未満)	1.02	2.53	1.05
1875	14	常温加工品	国内産どんこ椎茸 (手振り) (乾物)	大分県、熊本県、宮崎県	福岡県久留米市	2012年3月上旬～5月上旬収穫	2012/10/30	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.12	検出せず (検出限界値未満)	1.32	9.87	1.38
1872	14	常温加工品	よもぎもち	(米) 新潟県	新潟県新潟市	(米) 2012年9月～10月収穫	2012/10/26	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.48	検出せず (検出限界値未満)	1.56	検出せず (検出限界値未満)	1.57
1870	14	常温加工品	北海道産 山菜ほたて	(ふき、たけのこ) 北海道 (ホタテ) 北海道茅部郡	北海道亀田郡	(ふき、たけのこ) 2012年4月～6月収穫 (ほたて) 2012年3月～6月漁獲	2012/10/26	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.76	検出せず (検出限界値未満)	0.68	検出せず (検出限界値未満)	0.90
1869	14	常温加工品	つぶうま煮	(つぶ貝) 北海道 (しょうが) 高知県	北海道亀田郡	(つぶ貝) 2012年3月～6月漁獲 (しょうが) 2012年4月～8月収穫	2012/10/26	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.69	検出せず (検出限界値未満)	0.78	検出せず (検出限界値未満)	1.00
1868	14	常温加工品	南九州金柑シロップ漬	(きんかん) 宮崎県、鹿児島県	宮崎県北諸県郡	(きんかん) 2012年1月収穫	2012/10/26	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.69	検出せず (検出限界値未満)	1.03	検出せず (検出限界値未満)	0.84
1855	14	常温加工品	ほたてさけ節しくれ煮	(ホタテ) 北海道茅部郡 (さけ) 北海道標津郡	北海道亀田郡	(ホタテ) 2012年3月～6月漁獲 (鮭) 2009/10/1～11/30漁獲	2012/10/25	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.81	検出せず (検出限界値未満)	0.98	検出せず (検出限界値未満)	0.92
1859	14	常温加工品	豆もち	(米) 新潟県	新潟県新潟市	(米) 2012年9月～10月収穫	2012/10/25	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.90	検出せず (検出限界値未満)	1.32	検出せず (検出限界値未満)	0.97
1853	14	常温加工品	にしんうま煮	(にしん) ロシア	北海道亀田郡	(にしん) 2011年6月～7月漁獲	2012/10/25	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.71	検出せず (検出限界値未満)	0.87	検出せず (検出限界値未満)	1.08
1846	14	常温加工品	チェリー缶 (国産)	(さくらんぼ) 山形県	山形県東置賜郡	(さくらんぼ) 2012年6月中収穫	2012/10/24	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.86	検出せず (検出限界値未満)	0.93	検出せず (検出限界値未満)	1.00
1841	14	常温加工品	白桃缶 (国産)	(桃) 山形県、青森県	山形県東置賜郡	2012年8月下旬収穫	2012/10/24	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.85	検出せず (検出限界値未満)	0.96	検出せず (検出限界値未満)	1.09
1832	14	常温加工品	かつおパック (一本釣り)	鹿児島県枕崎市	熊本県熊本市	2011/12/19水揚げ	2012/10/22	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.54	検出せず (検出限界値未満)	1.75	検出せず (検出限界値未満)	2.17
1821	14	常温加工品	玄米いかごはん	(するめいか、米) 北海道	北海道函館市	(するめいか) 2012年8月～11月水揚げ (米) 2011年9月～11月収穫	2012/10/18	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.75	検出せず (検出限界値未満)	0.77	検出せず (検出限界値未満)	1.14
1820	14	常温加工品	炙りいか	(するめいか) 北海道	北海道函館市	2012年8月～11月水揚げ	2012/10/18	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.82	検出せず (検出限界値未満)	0.96	検出せず (検出限界値未満)	1.09
1863	14	常温加工品	国内産わかめ	宮城県気仙沼市	埼玉県鴻巣市	2012年5月頃	2012/5/16	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.34	検出せず (検出限界値未満)	1.21	検出せず (検出限界値未満)	1.20
1947	15	菓子類	包装饅頭 (中)	(米) 佐賀県、北海道	愛知県知多市	(米) 2011年10月収穫	2012/11/7	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.57	検出せず (検出限界値未満)	1.52	検出せず (検出限界値未満)	1.69
1939	15	菓子類	まるでつきたて餅 (まる餅)	(米) 佐賀県、新潟県	新潟県北魚沼郡	(米) 2011年収穫	2012/11/7	Ge	検出せず (検出限界値未満)	1.43	検出せず (検出限界値未満)	1.71	検出せず (検出限界値未満)	1.79
1925	15	菓子類	生プリン		福岡県北九州市	2012/10/31製造	2012/11/5	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.59	検出せず (検出限界値未満)	0.91	検出せず (検出限界値未満)	0.89
1809	15	菓子類	国産いちごのカップシフォン (冷凍)		佐賀県佐賀市	2012/9/18製造	2012/10/17	Ge	検出せず (検出限界値未満)	0.78	検出せず (検出限界値未満)	0.97	検出せず (検出限界値未満)	0.86

検査結果については、ホームページでも週に一度のペースでお知らせします。表記についてもホームページと同様にしています

●放射性セシウムの基準値について

2012年4月からの国の基準は、一般食品100ベクレル/kg、乳児用食品・牛乳50ベクレル/kg、飲料水10ベクレル/kg以下です。
グリーンコープは取り扱うすべての商品や原料について10ベクレル/kgを自主基準とし、10ベクレル/kg以上の数値が出た場合、共同体理事会に報告し、取り扱いについて検討・決定することとしています。

●グリーンコープでの放射能検査内容と報告について

検査対象エリア グリーンコープでは、商品や原料について放射能汚染が心配される地域は関東から東北地方が中心であるものの、必ずしもエリアを限定して考えるべきではないという判断で、また利用される組合員の心配に対応するためにも検査対象を全国に広げています。また外国産の食品も検査対象にしています。

検査対象 2011年3月11日以降に、生産・製造・保管されていた商品及び原料を順次検査しています。定期的なサイクルで検査を行えるよう年間計画を立てて検査します。

検査機関 2011年10月よりグリーンコープ放射能測定室（福岡市）で検査を開始しました。ただし、グリーンコープ放射能測定室で検査可能な品目数を超えた場合などは、これまでと同様に外部機関に検査を委託することもあります。

検査日 検体を測定した日を記入しています。

検査結果の表記 ヨウ素131とセシウム134、セシウム137の3種類について結果をお知らせします。
検出限界値未満の結果については「検出せず（検出限界値未満）」と表記します。
「検出限界値」とは、測定において検出できる最小値のことをいいます。放射能の特性として、同じ機器で測定しても検体ごとに検出限界値は変動します。
※検出限界値未満とは、放射能は0ではなく、放射能は存在する可能性があるということです。
厚生労働省から2011年9月29日付けで、検出限界値未満の結果については、測定によって得られた検出限界値を表示するよう通知が出されており、国や自治体から公表される検査結果には、「不検出」や「検出せず」ではなく、検出限界値が表示されるようになりました。